

小山市人権に関する市民意識調査 報告書

令和3(2021)年9月

小山市

目 次

調査の概要	3
調査回答者の属性	4
調査結果	5
1 人権についての考え	5
問1 基本的人権の尊重	5
問2 人権侵害の状況	6
問3-1 自分の人権	7
問3-2 人権侵害の内容	8
問4 人権侵害への対応	9
問5 他人の人権	10
問6 日ごろの人権意識	10
問7 人権啓発活動への関心	11
2 さまざまな人権問題	12
問8 女性の人権	12
問9 子どもの人権	14
問10 高齢者の人権	15
問11 障がい者の人権	16
問12 外国人の人権	17
問13-1 HIV感染者・ハンセン病患者及び元患者の人権	18
問13-2 新型コロナウイルス感染症に関する偏見や差別	19
問14 刑を終えて出所した人の人権	20
問15 犯罪被害者とその家族の人権	21
問16-1 インターネットによる人権侵害	22
問16-2 インターネットの利用状況	23
問17-1 性的マイノリティ（LGBT等）に関する認知	24
問17-2 性的マイノリティ（LGBT等）に関する知識の提供者	25
問17-3 性的マイノリティ（LGBT等）に関する人権	26
問18 ホームレスの人権	27
問19 働く人の人権	28
問20 東日本大震災に起因する偏見や差別	29
3 同和問題（部落差別）について	30
問21 「地区」の認知	30
問22 知識の提供者	31
問23-1 差別の認知等	32

問23-2 差別の内容	33
問24 地区外住民の地区住民に対する抵抗感	34
問25-(1) 結婚に対する態度[親の立場で]	35
問25-(2)-1 結婚に対する態度[自分の立場で]	36
問25-(2)-2 結婚に対する態度[自分の立場で]反対を受けたら	37
問26 同和問題の解決に対する態度	38
4 人権尊重社会の実現のための取組について	39
問27 人権施策の周知度	39
問28 人権が尊重された社会を実現するための取組	40
5 自由意見まとめ	41

資料 使用した調査票

調査の概要

◆調査目的 市民の人権に関する意識状況を明らかにすることにより、すべての人の人権が尊重される社会の実現を目指した施策の展開の基礎資料とするとともに、「第4次小山市人権施策推進基本計画」の策定のための基礎資料とする。

◆調査地域 小山市内全域

◆調査対象 市内在住の満20歳以上の個人2,000人を無作為抽出

◆調査方法 郵送配布、郵送回収

◆調査期間 令和3(2021)年4月28日(水)～5月17日(月)

◆回収結果

配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
2,000人	684人	34.2%	680通	34.0%

◆報告書の見方

- (1)結果は、それぞれの設問に該当する回答者(n)を基数とした回答率(%)で表している。
- (2)本文中の「百分率」は小数点第2位を四捨五入しているため、あるいは複数回答のため、数値の合計が100%にならない場合がある。
- (3)性別を回答していない回答者が存在するため、男女の合計の数が全体の数と合わない部分がある。

調査回答者の属性

1. 性別

	調査数 (人)	構成比 (%)
男性	313	46.0
女性	354	52.1
回答しない	10	1.5
無回答	3	0.4
全体	680	100.0

2. 年齢

	調査数 (人)	構成比 (%)
20～29 歳	42	6.2
30～39 歳	76	11.2
40～49 歳	103	15.1
50～59 歳	96	14.1
60～69 歳	144	21.2
70 歳以上	213	31.3
無回答	6	0.9
全体	680	100.0

3. 居住地域

	調査数 (人)	構成比 (%)
小山地区	218	32.1
大谷地区	161	23.7
間々田地区	122	17.9
生井地区	20	2.9
寒川地区	7	1.0
豊田地区	26	3.8
中地区	16	2.4
穂積地区	18	2.7
桑地区	63	9.3
絹地区	15	2.2
無回答	14	2.1
全体	680	100.0

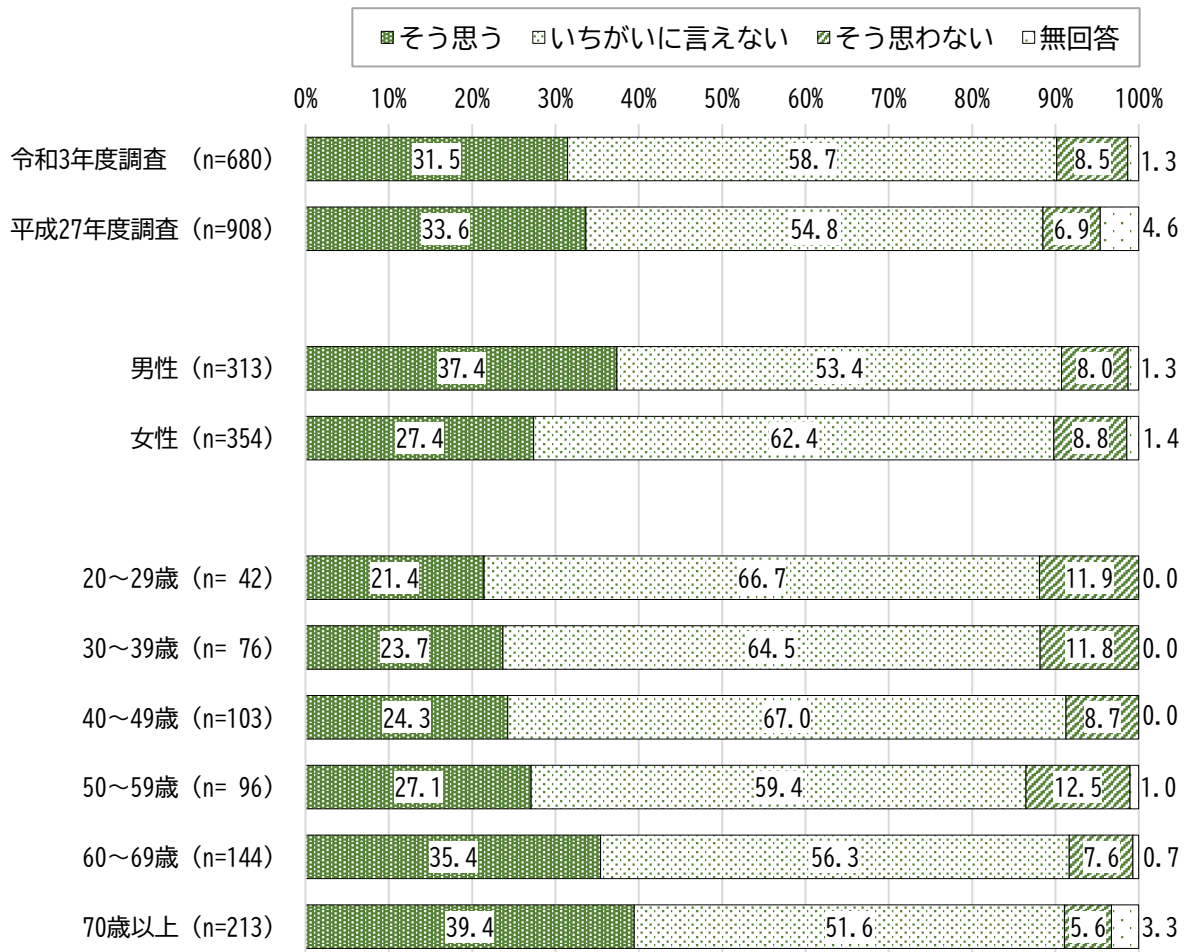
4. 職業

	調査数 (人)	構成比 (%)
自営業（農業を含む）	50	7.4
勤め（フルタイム・正職員）	219	32.2
勤め（パート・アルバイト）	112	16.5
学生	10	1.5
無職	249	36.6
その他	28	4.1
無回答	12	1.8
全体	680	100.0

調査結果

1 人権についての考え

問1	基本的人権の尊重	◆あなたは「現在の日本は、基本的人権が尊重されている社会である」と思いますか？（1つだけ）
----	----------	---



全体では「いちがいに言えない」が58.7%で約半数を占め、「そう思う」が31.5%となっている。

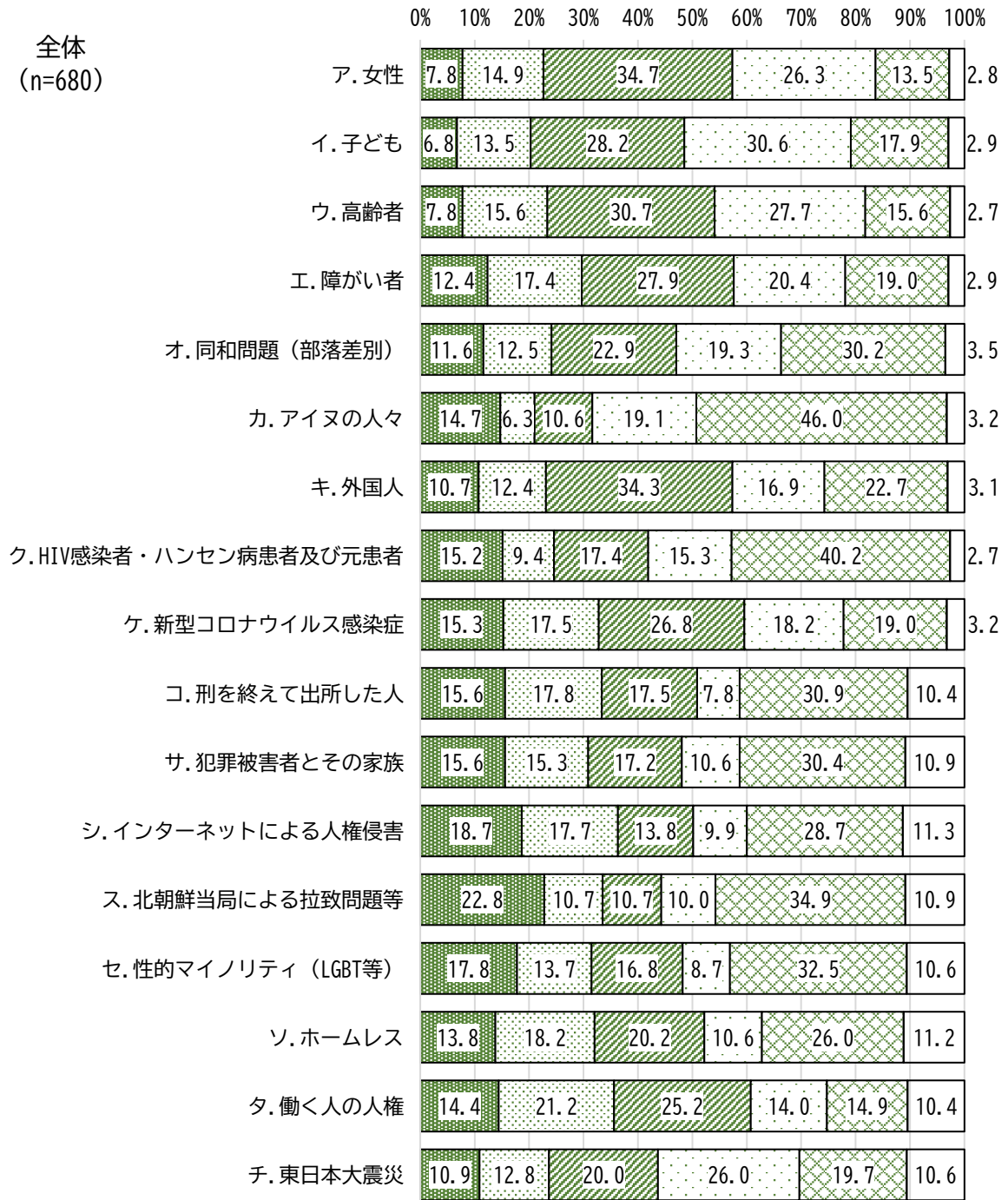
平成27年度調査と比較すると、「そう思う」が2.1ポイント低くなっており、「そう思わない」が1.6ポイント高くなっている。

性別で比較すると、「そう思う」は男性が10ポイント高くなっており、「いちがいに言えない」は女性が9ポイント高くなっている。

年代で比較すると、「そう思う」は年代が高いほど割合が高くなる傾向が見られ、70歳以上では39.4%となっている。

問2	人権侵害の状況	◆あなたは、現在の小山市において、次のア～チに対する人権侵害や差別などがあると思いますか？ 下のア～チについて1～5の中からそれぞれ選んでください。（1つずつ選ぶ）
----	---------	--

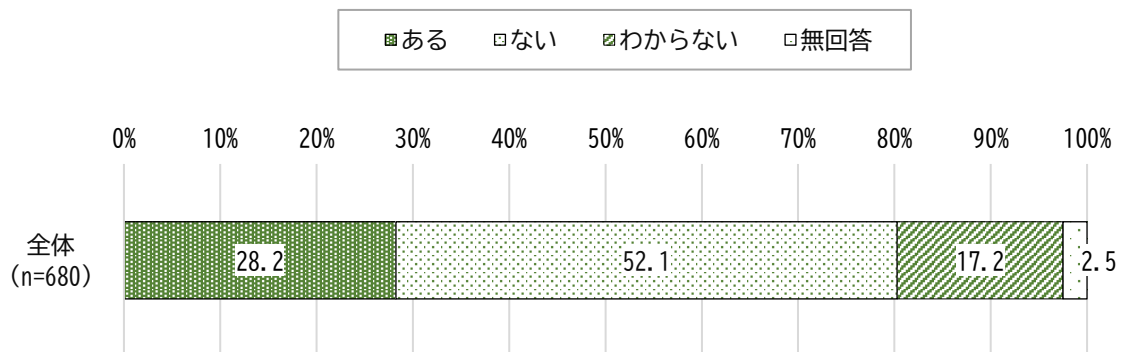
■たくさんある □ある □すこしある □ない □わからない □無回答



人権侵害や差別などが「たくさんある」と「ある」、「すこしある」を合わせた割合をみると、「タ. 働く人の人権」が60.8%で最も多く、次いで「ケ. 新型コロナウイルス感染症」が59.6%、「エ. 障がい者」が57.7%、「ア. 女性」「キ. 外国人」が57.4%、「ウ. 高齢者」が54.1%で、いずれも5割を超えている。

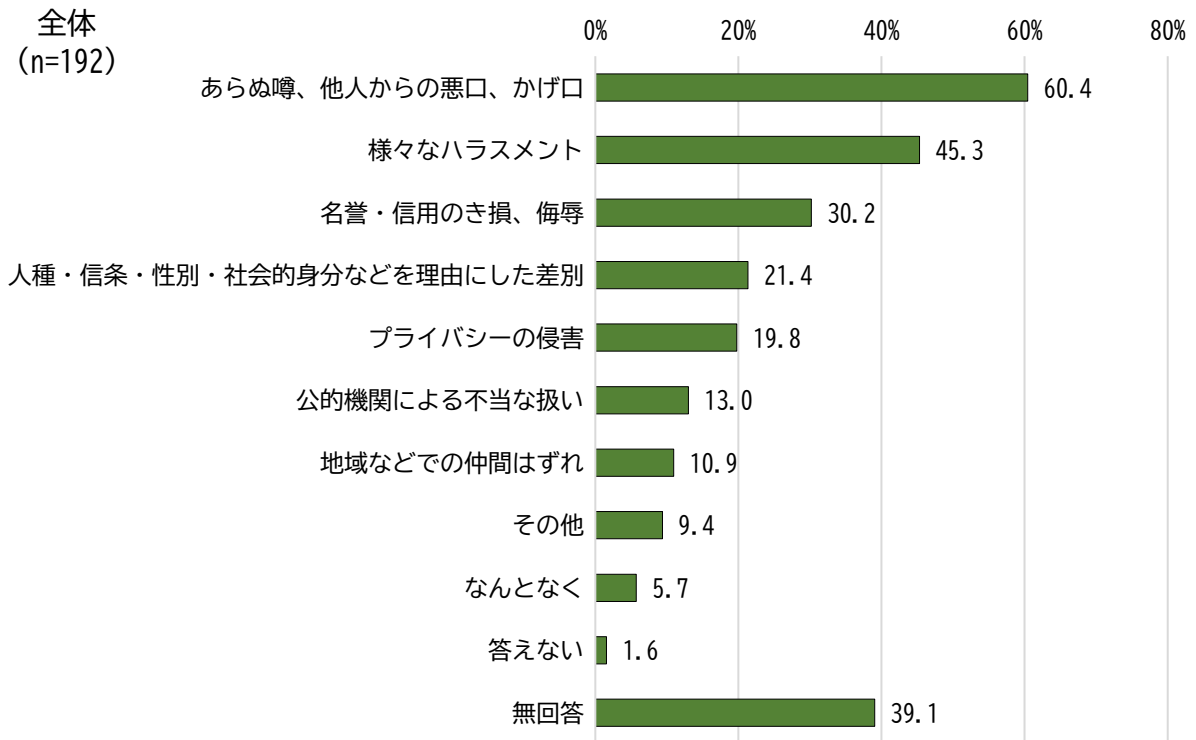
「ない」の割合をみると、「イ. 子ども」が30.6%で最も多く、次いで「ウ. 高齢者」が27.7%、「ア. 女性」が26.3%、「チ. 東日本大震災」が26.0%となっている。

問3-1	自分の人権	◆あなたは今までに、自分の人権を侵害されたと思ったことがありますか？（1つだけ）
------	-------	--



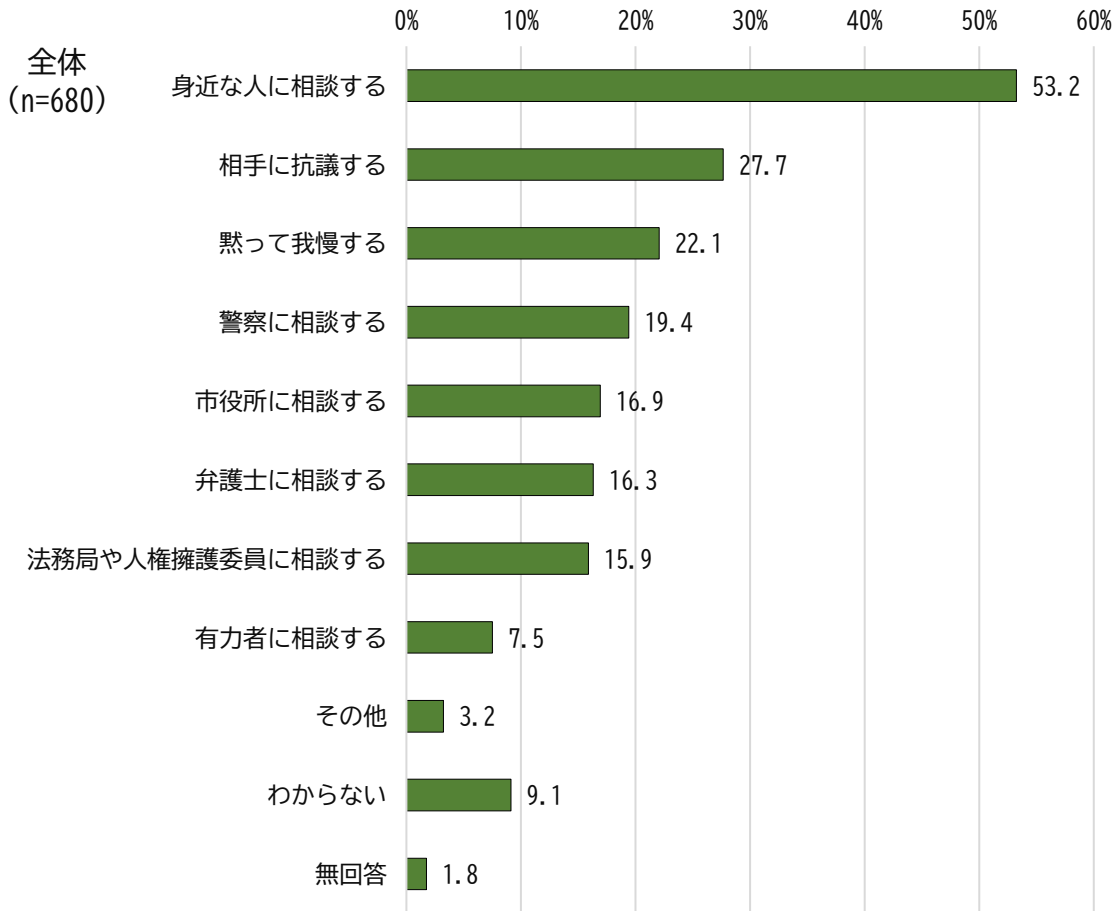
自分の人権を侵害されたと思ったことは、「ある」が28.2%で、3～4人に1人となっている。

問3-2	人権侵害の内容	◆問3-1で「ある」と答えた方、それは、どのような場合ですか？（いくつでも選べる）
------	---------	---



人権を侵害されたと思った内容は、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」が60.4%で最も多く、次いで、「様々なハラスメント」が45.3%、「名誉・信用のき損、侮辱」が30.2%となっている。

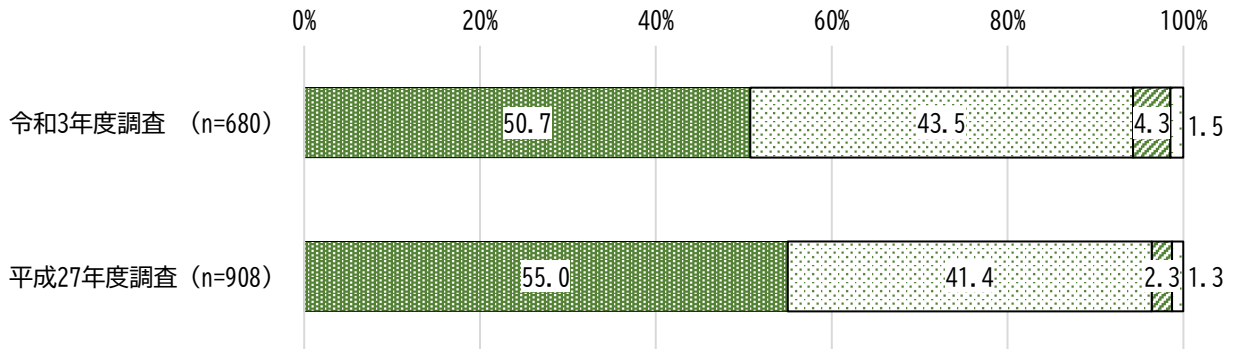
問4	人権侵害への対応	◆もし、あなたが自分の人権を侵害されたら、どうしますか？（いくつでも選べる）
----	----------	--



自分の人権を侵害された場合の対応は、「身近な人に相談する」が53.2%で最も多く、次いで「相手に抗議する」が27.7%、「黙って我慢する」が22.1%となっている。また、「わからない」が9.1%となっている。

問5	他人の人権	◆あなたは、今までに他人の人権を侵害したことがあると思いますか？（1つだけ）
----	-------	--

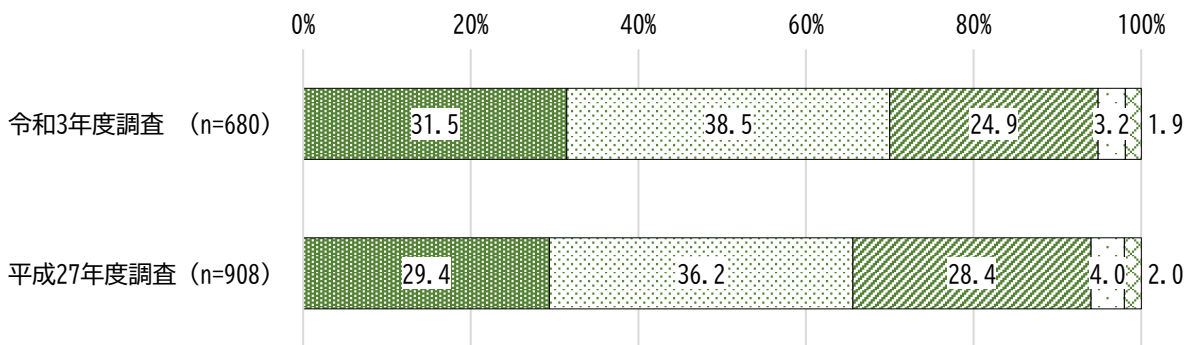
■ ないと思う ※ 自分では気づかなかったが、あるかもしれない □ あると思う □ 無回答



他人の人権を侵害したことは、「ないと思う」が50.7%で、「自分では気づかなかったが、あるかもしれない」は43.5%となっている。
 平成27年度調査と比較すると、「ないと思う」が4.3ポイント低くなり、「あると思う」が2.0ポイント高くなっている。

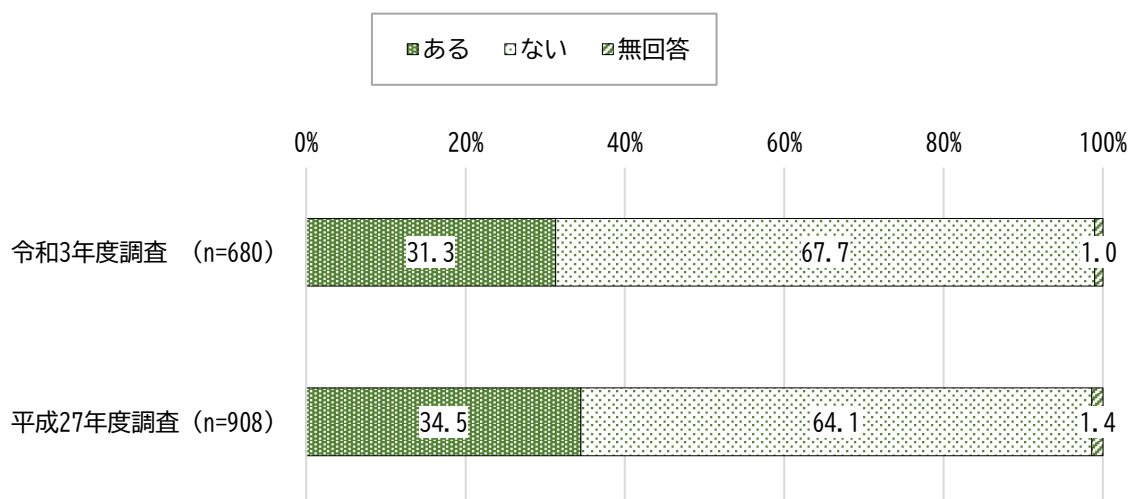
問6	日ごろの人権意識	◆あなたは日ごろ、他人の立場を尊重するなど、人権を意識しながら生活していますか？（1つだけ）
----	----------	--

■ いつも意識している □ ときどき意識している ■ あまり意識していない □ まったく意識していない □ 無回答



日ごろの人権意識は、「いつも意識している」が31.5%、「ときどき意識している」が38.5%で、合わせると7割となっている。
 平成27年度調査と比較すると、「いつも意識している」「ときどき意識している」を合わせると4.4ポイント高くなっており、「あまり意識していない」「まったく意識していない」を合わせると4.3ポイント低くなっている。

問7	人権啓発活動への関心	◆あなたは、市などが行っている、人権に関する各種啓発行事に参加したり、人権問題の啓発資料や広報の人権に関する記事などを読んだりすることがありますか？ (1つだけ)
----	------------	--

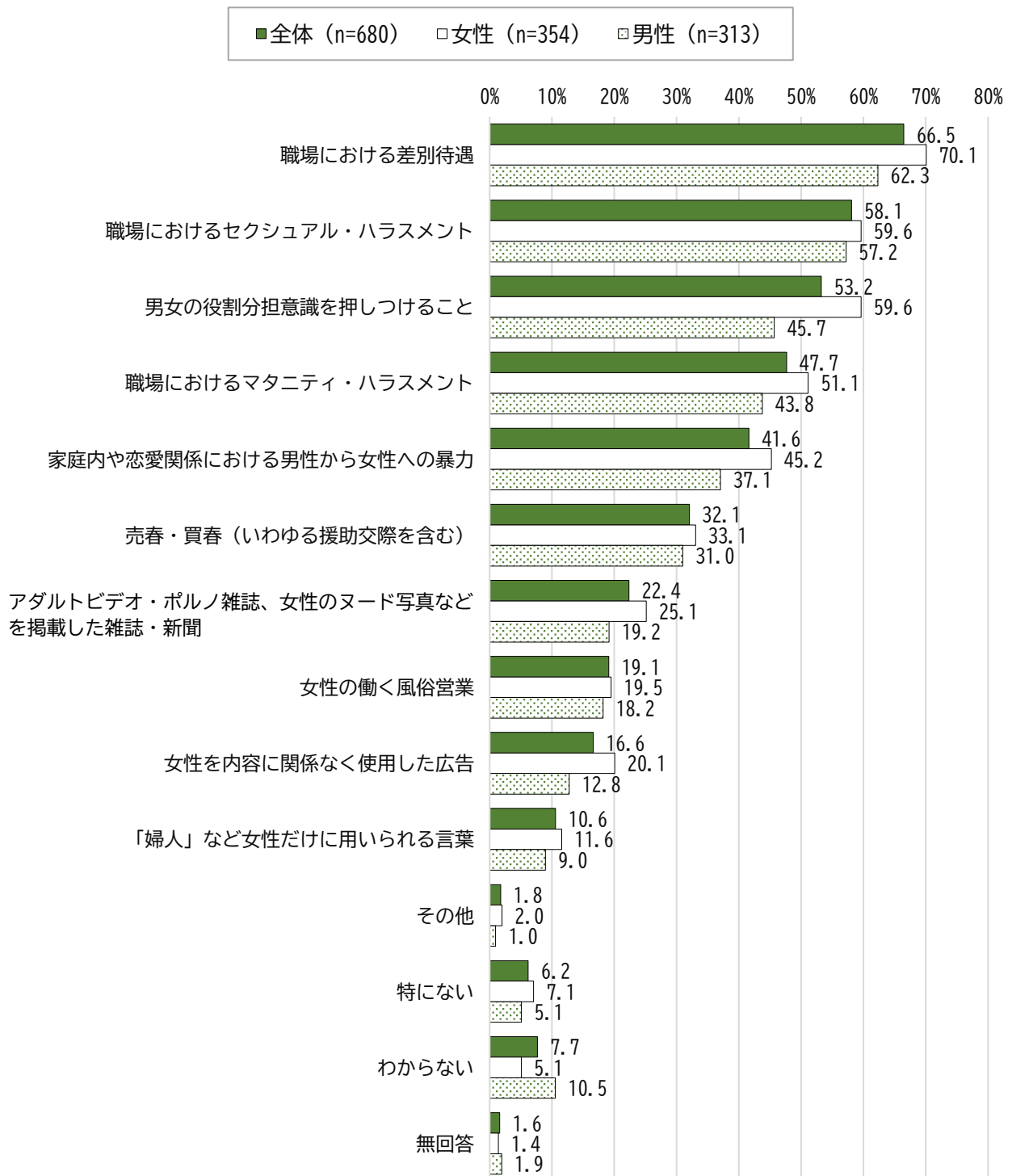


人権に関する行事参加や資料・記事を読んだことは、「ある」が31.3%で、約3人に1人となっている。

平成27年度調査と比較すると、「ある」が3.2ポイント低くなっており、「ない」が3.6ポイント高くなっている。

2 さまざまな人権問題

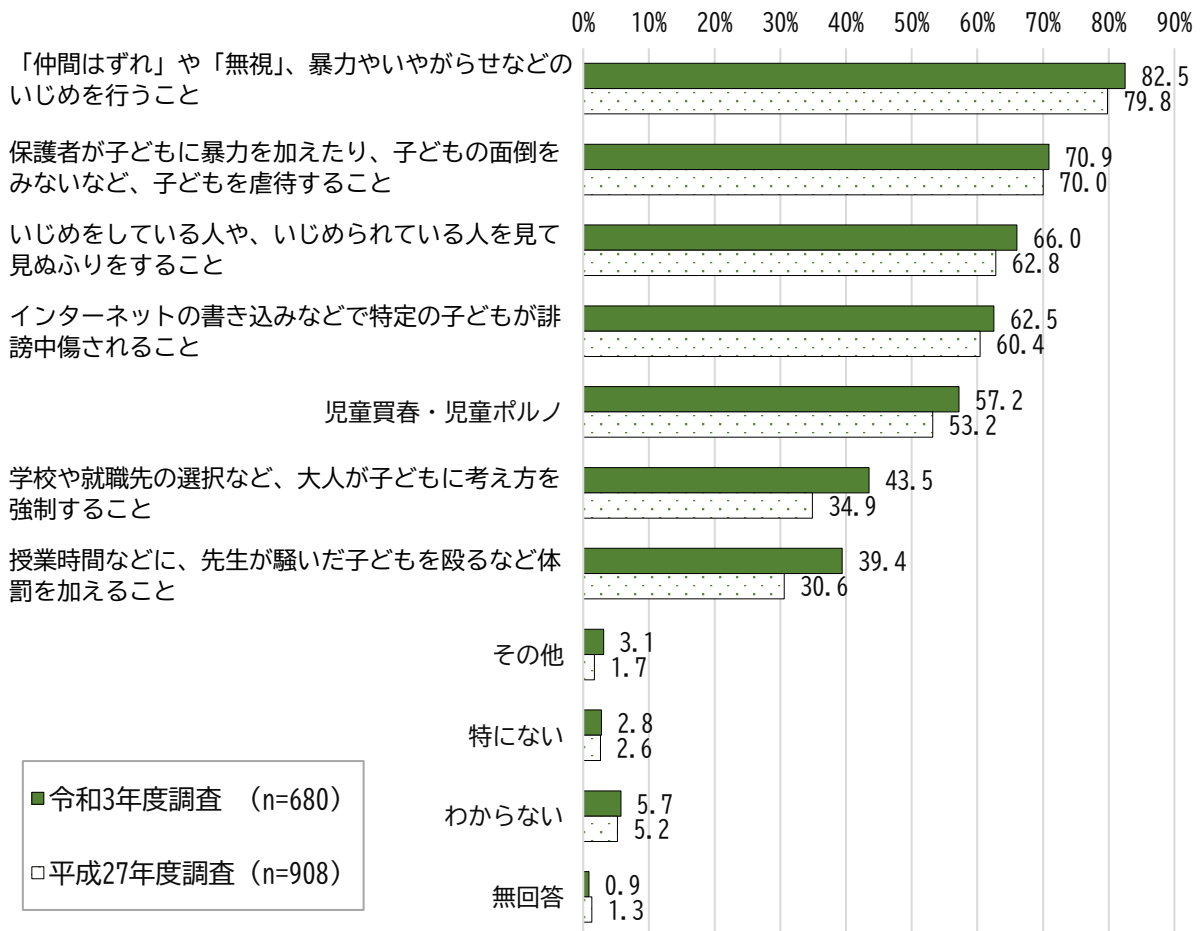
問8	女性の人権	◆女性に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
----	-------	--



女性に関する人権上の問題は、「職場における差別待遇」が 66.5%で最も多く、次いで「職場におけるセクシュアル・ハラスメント」が 58.1%、「男女の役割分担意識を押しつけること」が 53.2%、「職場におけるマタニティ・ハラスメント」が 47.7%、「家庭内や恋愛関係における男性から女性への暴力」が 41.6%となっている。

男女別では、「男女の役割分担意識を押しつけること」は女性 59.6%、男性 45.7%で女性が約 14 ポイント高く、「家庭内や恋愛関係における男性から女性への暴力」は女性 45.2%、男性 37.1%で女性が約 8 ポイント高くなっている。

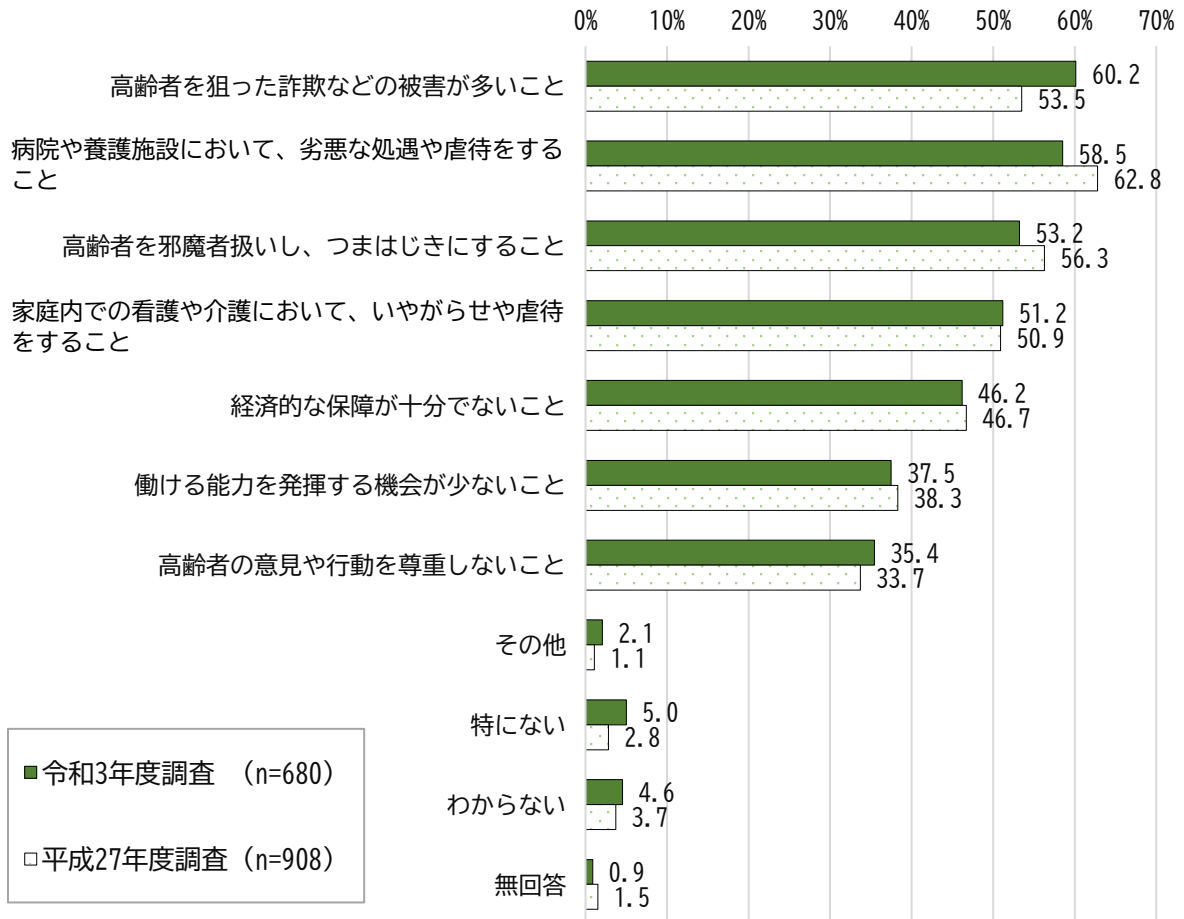
問9	子どもの人権	◆子どもに関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
----	--------	---



子どもに関する人権上の問題は、『仲間はずれ』や『無視』、暴力やいやがらせなどのいじめを行うことが82.5%で最も多く、次いで「保護者が子どもに暴力を加えたり、子どもの面倒をみないなど、子どもを虐待すること」が70.9%、「いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをする人」が66.0%、「インターネットの書き込みなどで特定の子どもが誹謗中傷されること」が62.5%となっており、いずれも6割を超えている。

平成27年度調査と比較すると、「授業時間などに、先生が騒いだ子どもを殴るなど体罰を加えること」が8.8ポイント高くなっている。

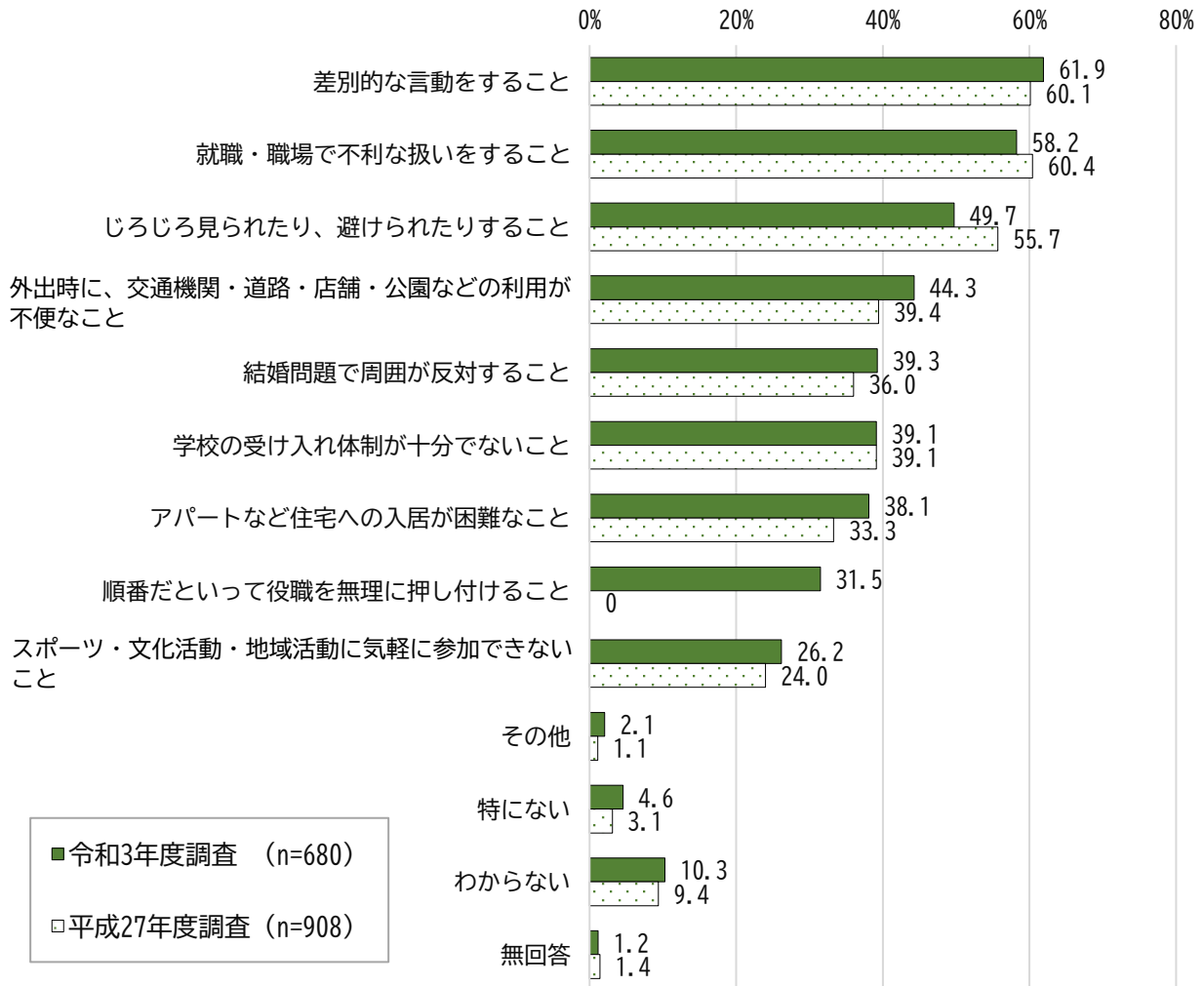
問10	高齢者の人権	◆高齢者に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
-----	--------	---



高齢者に関する人権上の問題は、「高齢者を狙った詐欺などの被害が多いこと」が60.2%で最も多く、次いで「病院や養護施設において、劣悪な処遇や虐待をすること」が58.5%、「高齢者を邪魔者扱いし、つまはじきにすること」が53.2%、「家庭内での看護や介護において、いやがらせや虐待をすること」が51.2%となっており、いずれも5割を超えている。

平成27年度調査と比較すると、「高齢者を狙った詐欺などの被害が多いこと」が6.7ポイント高くなっている。

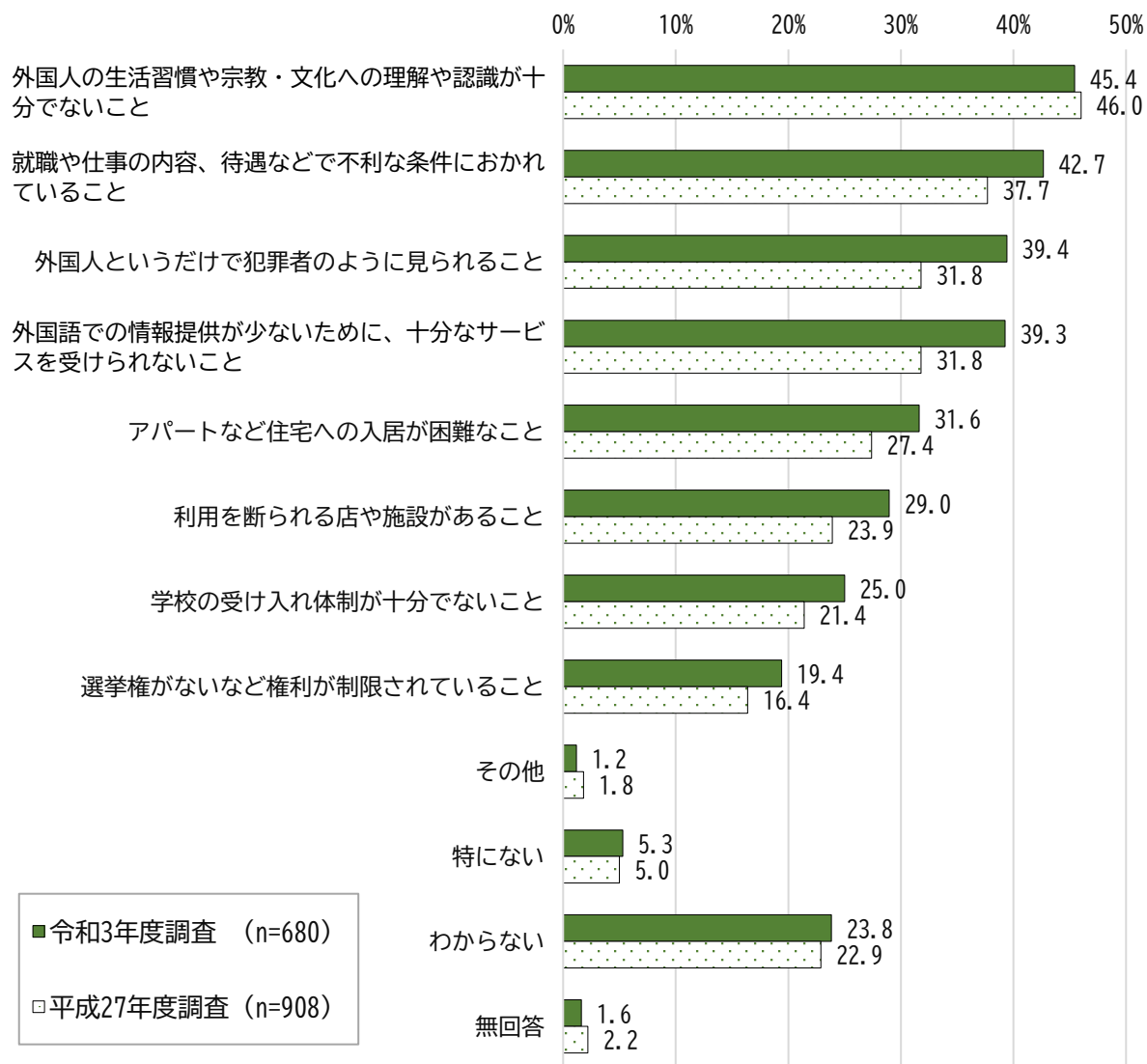
問11	障がい者の人権	◆障がい者に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
-----	---------	--



障がい者に関する人権上の問題は、「差別的な言動をすること」が61.9%で最も多く、次いで「就職・職場で不利な扱いをすること」が58.2%となっており、いずれも5割を超えている。また、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」が49.7%となっている。

平成27年度調査と比較すると、「外出時に、交通機関・道路・店舗・公園などの利用が不便なこと」が4.9ポイント高くなっている。

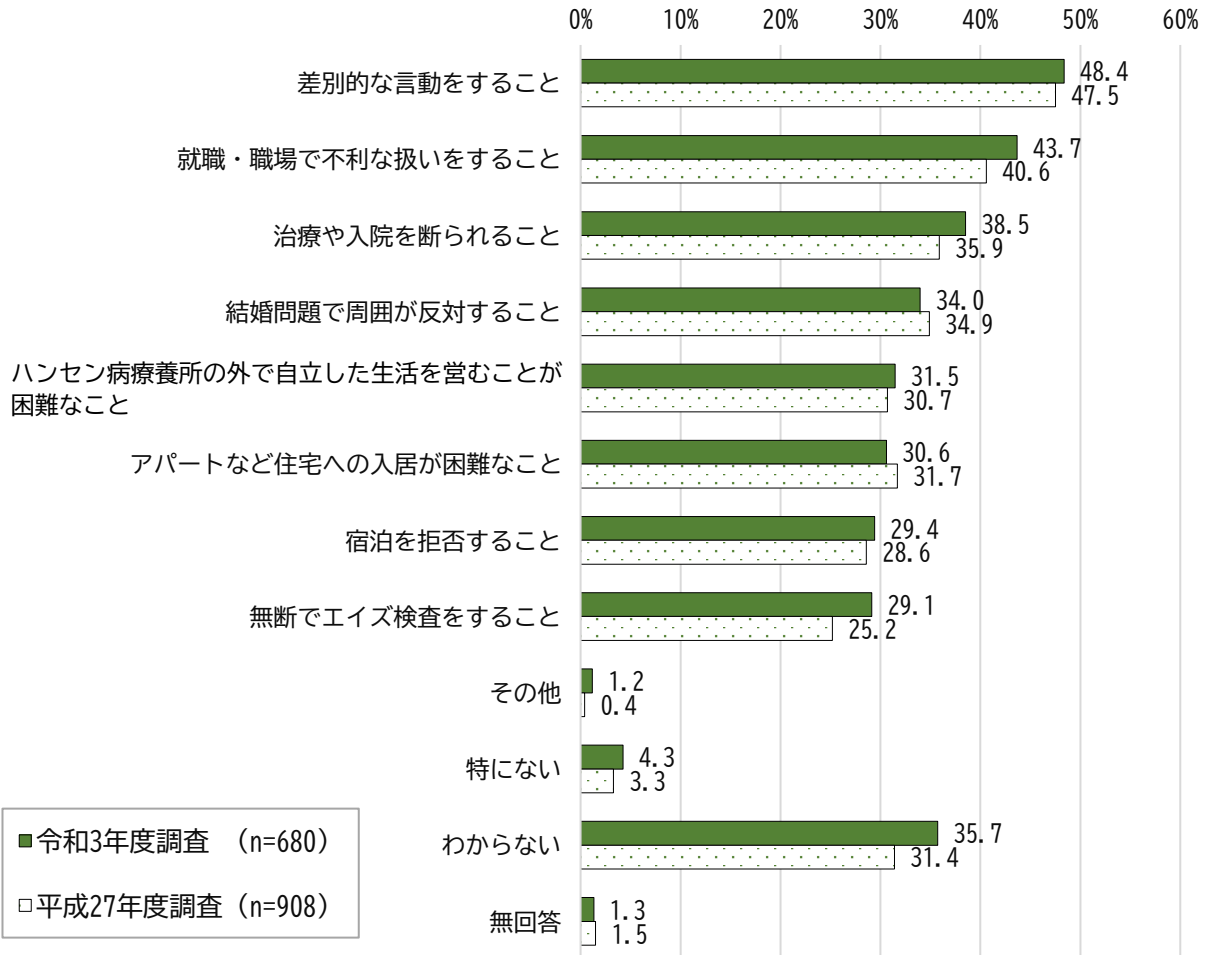
問12	外国人の人権	◆日本に住んでいる外国人に関する事で、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
-----	--------	--



外国人に関する人権上の問題は、「外国人の生活習慣や宗教・文化への理解や認識が十分でないこと」が45.4%で最も多く、次いで「就職や仕事の内容、待遇などで不利な条件におかれていること」が42.7%、「外国人というだけで犯罪者のように見られること」が39.4%、「外国語による情報が少ないために、十分なサービスを受けられないこと」が39.3%、「アパートなど住宅への入居が困難なこと」が31.6%となっており、いずれも3割を超えている。

平成27年度調査と比較すると、「外国人というだけで犯罪者のように見られること」が7.6ポイント高くなっている。

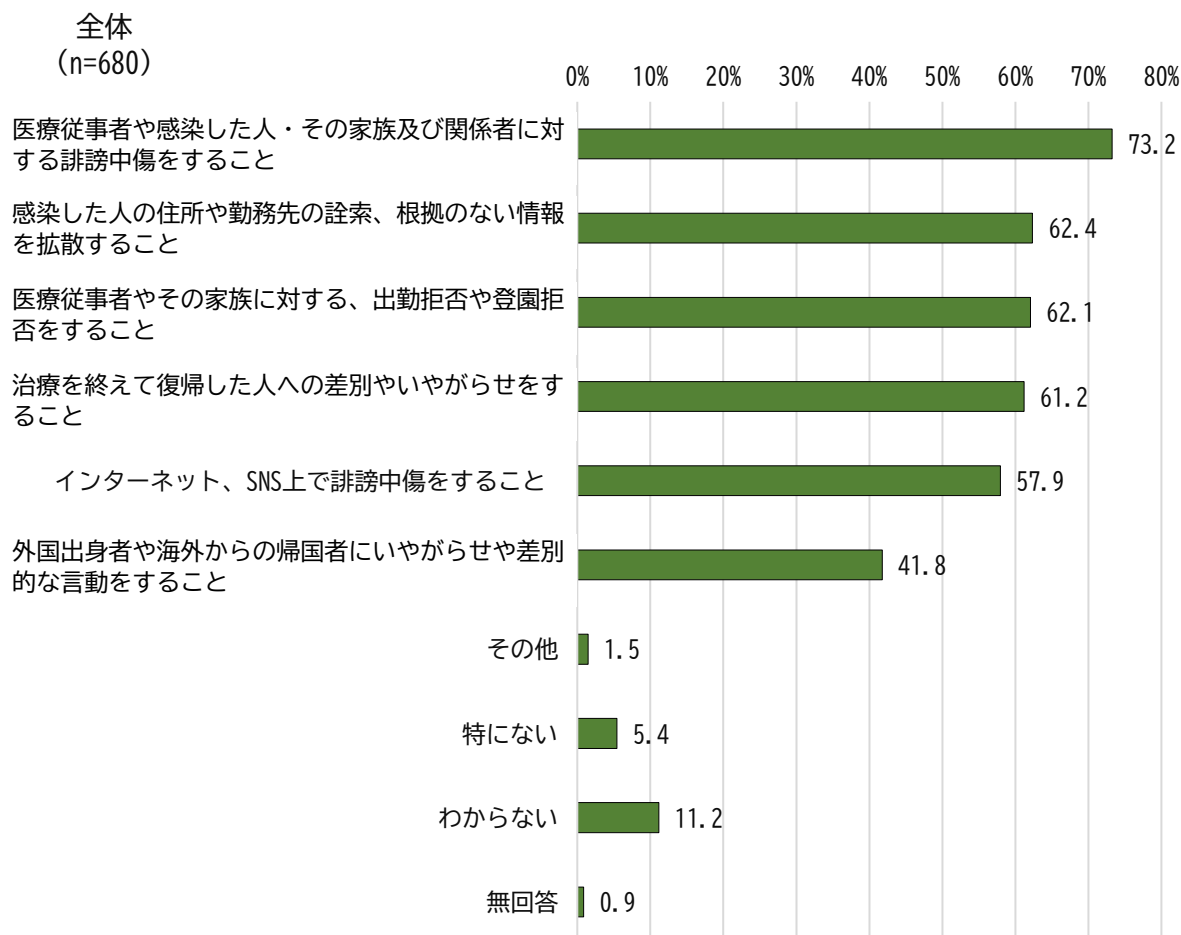
問13-1	H I V感染者・ハンセン病患者及び元患者の人権	◆H I V感染者・ハンセン病患者及び元患者に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
-------	--------------------------	---



H I V感染者・ハンセン病患者及び元患者に関する人権上の問題は、「差別的な言動をすること」が48.4%で最も多く、次いで「就職・職場で不利な扱いをすること」が43.7%、「治療や入院を断られること」が38.5%、「結婚問題で周囲が反対すること」が34.0%、「ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むことが困難なこと」が31.5%、「アパートなど住宅への入居が困難なこと」が30.6%、となっており、いずれも3割を超えている。また、「わからない」は35.7%で、約3人に1人となっている。

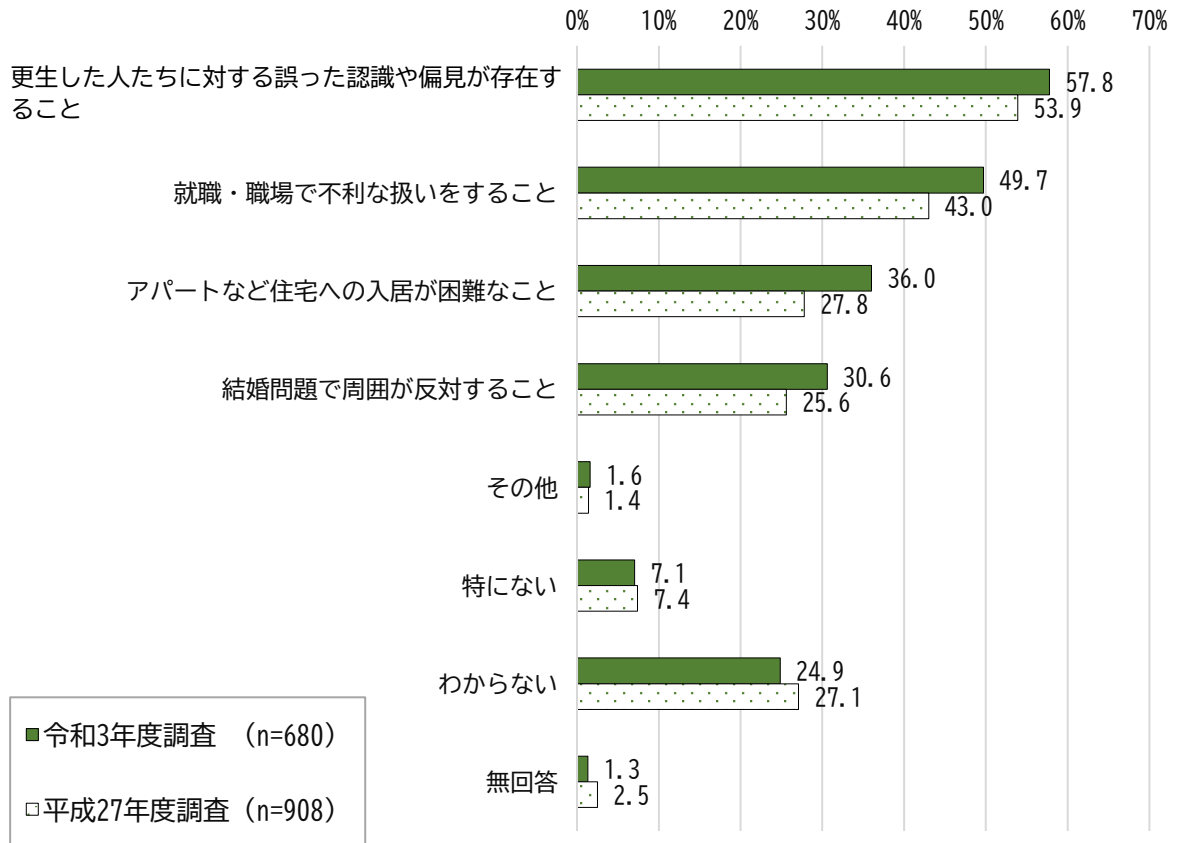
平成27年度調査と比較すると、「無断でエイズ検査をすること」が3.9ポイント高くなっている。

問13-2	新型コロナウイルス感染症に関する偏見や差別	◆新型コロナウイルス感染症に関する偏見や差別について、特に問題があると思うのはどれですか？ (いくつでも選べる)
-------	-----------------------	---



新型コロナウイルス感染症に関する人権問題について、「医療従事者や感染した人・その家族及び関係者に対する誹謗中傷をすること」が73.2%で最も多く、次いで「感染した人の住所や勤務先の詮索、根拠のない情報を拡散すること」が62.4%、「医療従事者やその家族に対する、出勤拒否や登園拒否をすること」が62.1%、「治療を終えて復帰した人への差別やいやがらせをすること」が61.2%となっており、いずれも6割を超えている。

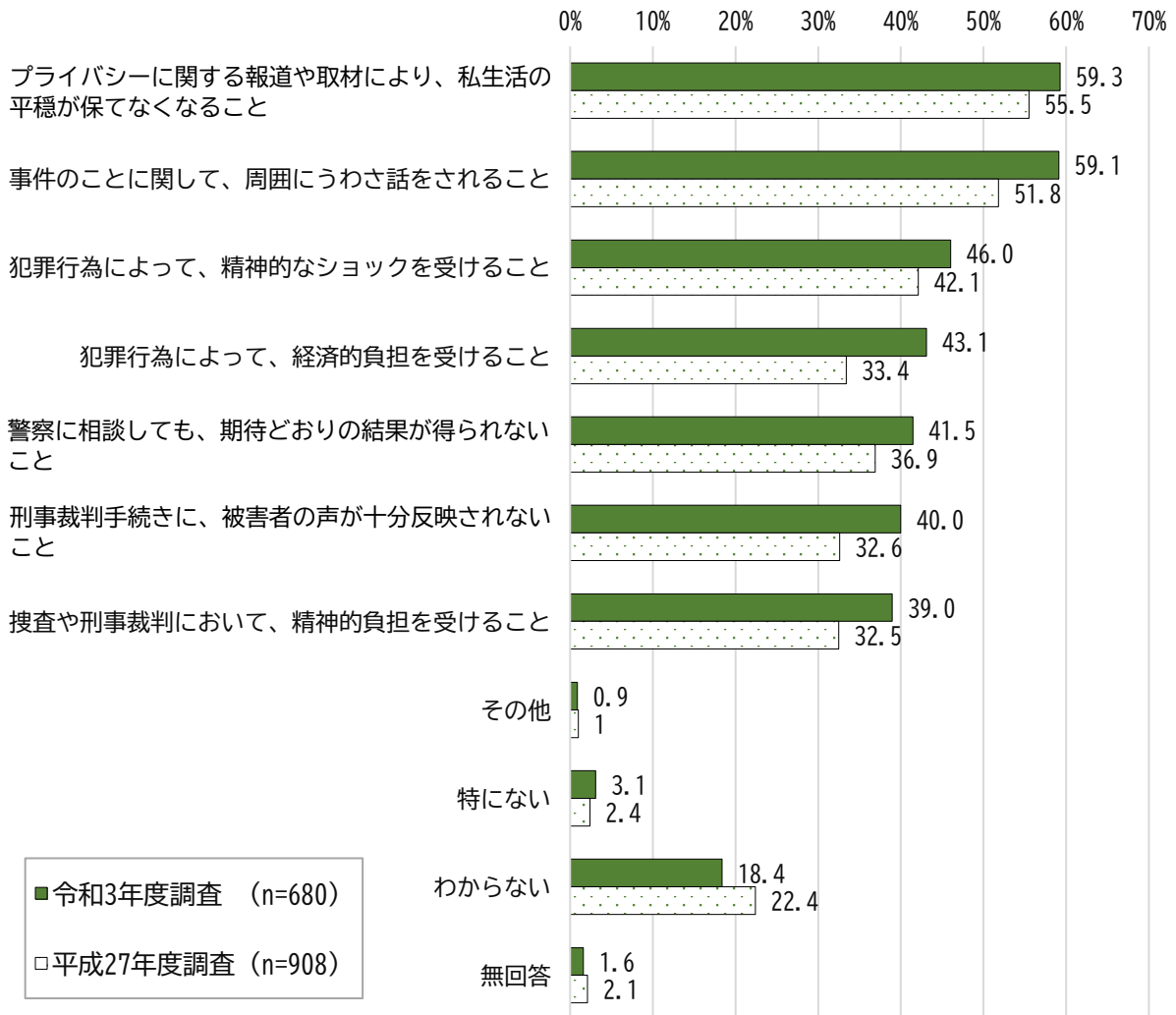
問14	刑を終えて出所した人の人権	◆刑を終えて出所した人に関する事で、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
-----	---------------	---



刑を終えて出所した人に関する人権上の問題は、「更生した人々に対する誤った認識や偏見が存在すること」が57.8%で最も多く、次いで「就職・職場で不利な扱いをすること」が49.7%となっており、いずれも4割を超えている。

平成27年度調査と比較すると、「アパートなど住宅への入居が困難なこと」が8.2ポイント高くなっている。

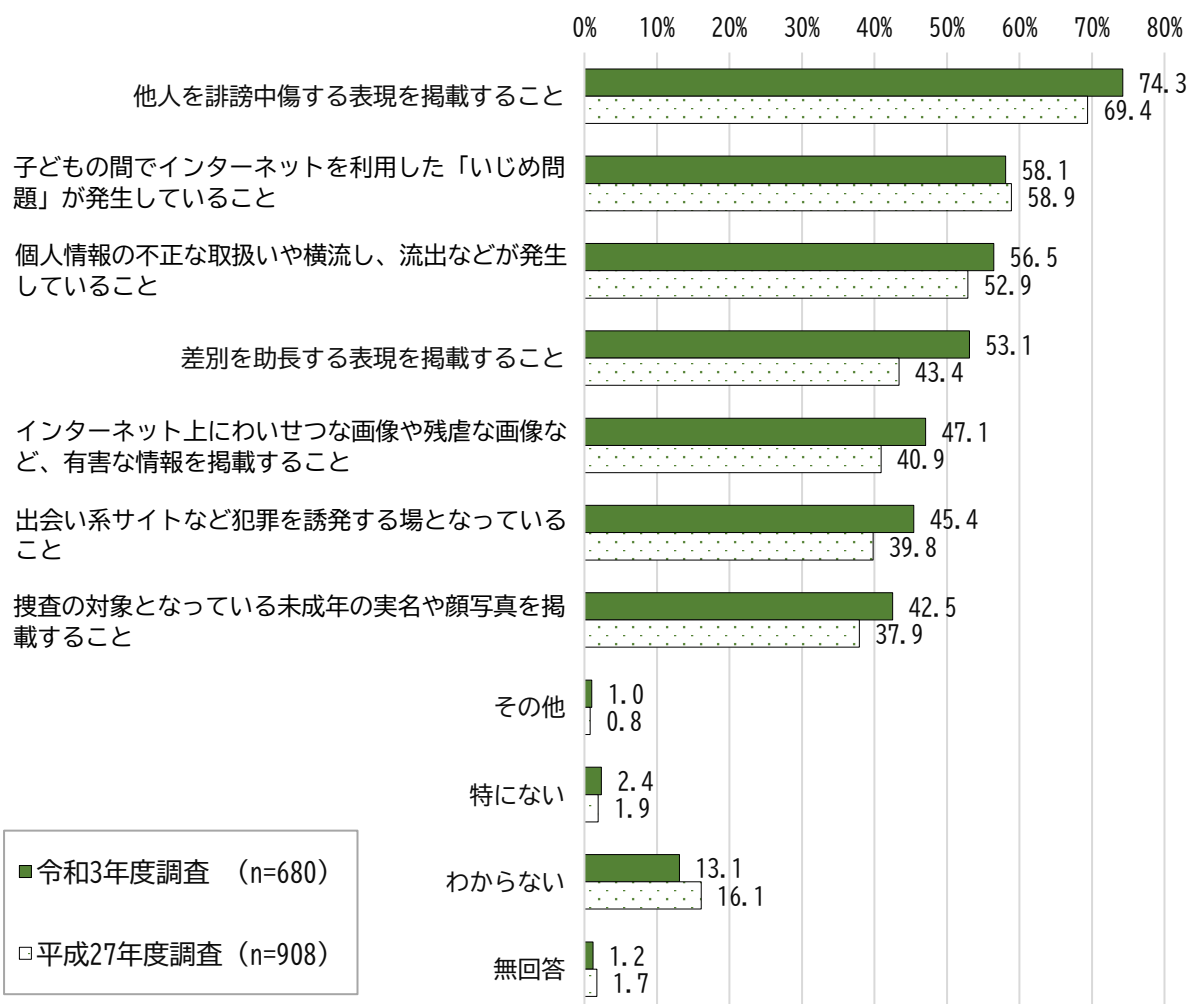
問15	犯罪被害者とその家族の人権	◆犯罪被害者とその家族に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
-----	---------------	--



犯罪被害者とその家族に関する人権上の問題は、「プライバシーに関する報道や、取材により私生活の平穏が保てなくなること」が59.3%で最も多く、次いで「事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること」が59.1%、「犯罪行為によって、精神的なショックを受けること」が46.0%となっている。

平成27年度調査と比較すると、「犯罪行為によって、経済的負担を受けること」が9.7ポイント高くなっている。

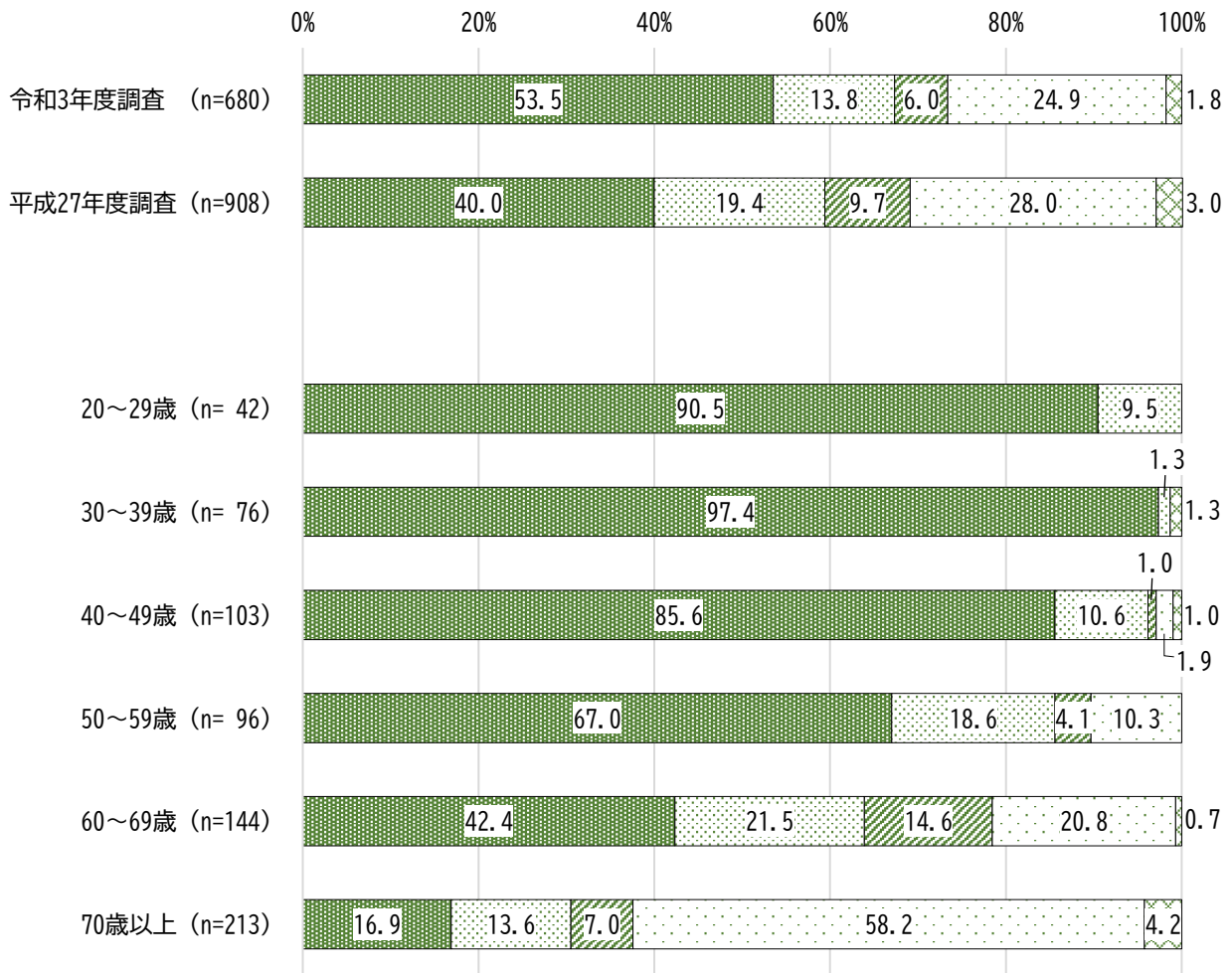
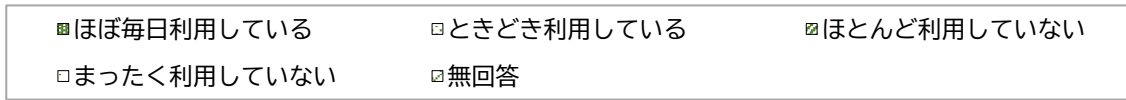
問16-1	インターネットによる人権侵害	◆インターネットによる人権侵害に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
-------	----------------	--



インターネットによる人権侵害に関する人権上の問題は、「他人を誹謗中傷する表現を掲載すること」が74.3%で最も多く、次いで「子どもの間でインターネットを利用した『いじめ問題』が発生していること」が58.1%、「個人情報の不正な取扱いや横流し、流出などが発生していること」が56.5%となっている。

平成27年度調査と比較すると、「差別を助長する表現を掲載すること」が9.7ポイント高くなっている。

問16-2	インターネットの利用状況	◆あなたは、インターネットを利用していますか？ (1つだけ)
-------	--------------	-----------------------------------

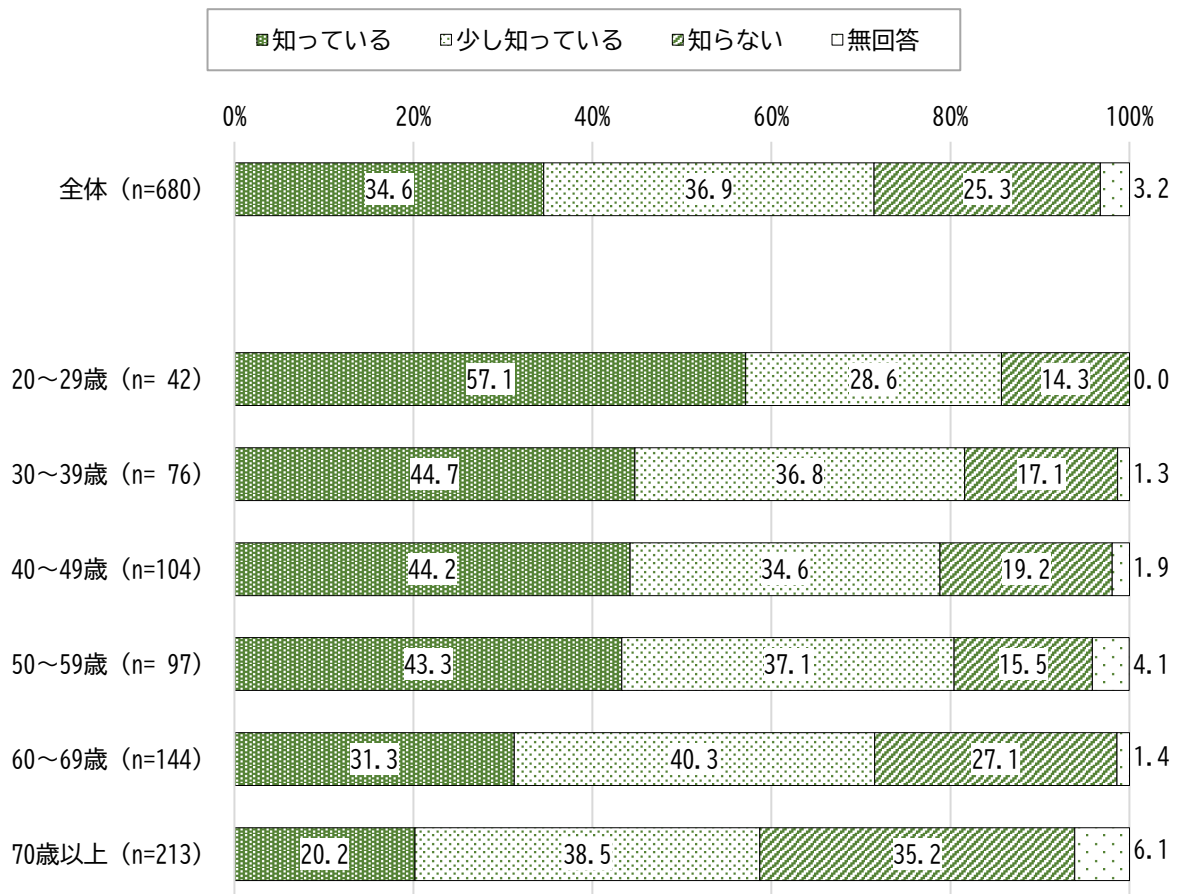


インターネットの利用状況は、「ほぼ毎日利用している」(53.5%)と「ときどき利用している」(13.8%)を合わせると67.3%となっている。

平成27年度調査と比較すると、「ほぼ毎日利用している」が13.5ポイント高くなっている。

年代別では、「ほぼ毎日利用している」は20～29歳、30～39歳では9割を超えており、年代が上がるほど低くなり、70歳以上では「まったく利用していない」が約6割となっている。

問17-1	性的マイノリティ（LGBT等）に関する認知	◆あなたは、性的マイノリティ（LGBT等）について知っていますか？（1つだけ）
-------	-----------------------	---

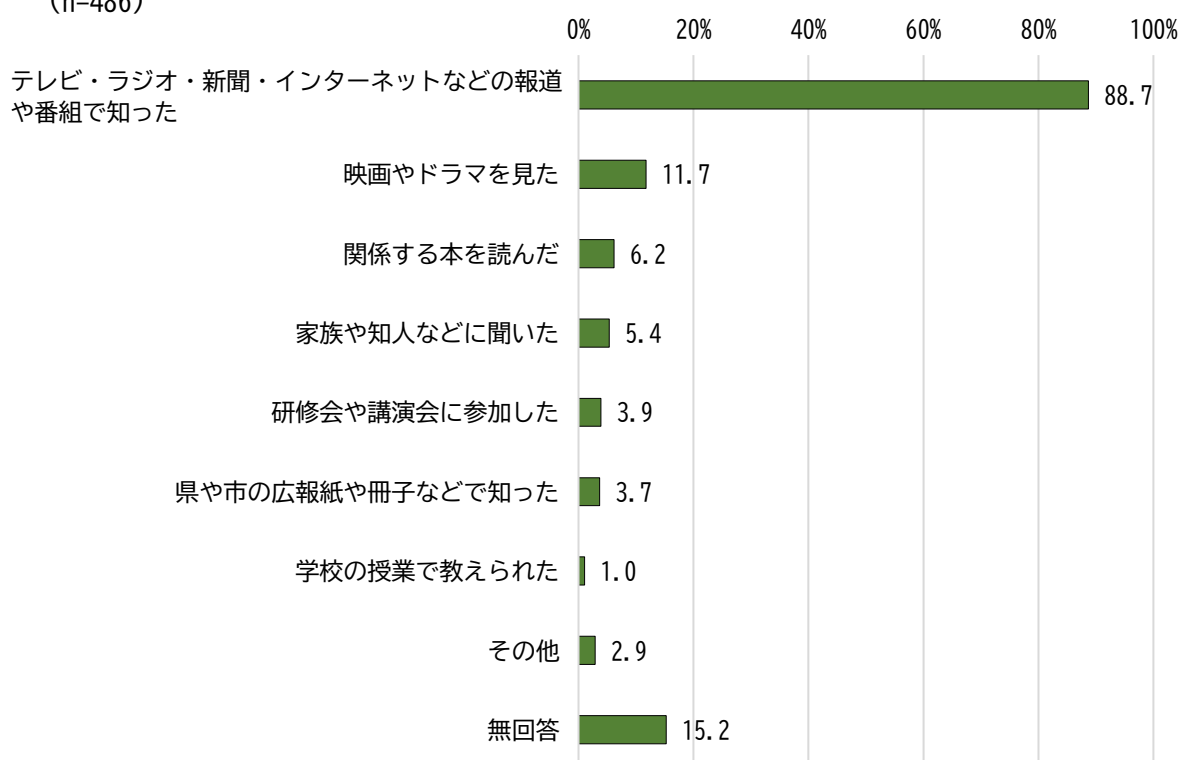


性的マイノリティ（LGBT等）に関する認知は、「知っている」（34.6%）と「少し知っている」（36.9%）を合わせると71.5%となり7割を超えている。

年代別では、「知っている」と「少し知っている」を合わせた割合が、20～29歳、30～39歳、50～59歳では8割を超えている。

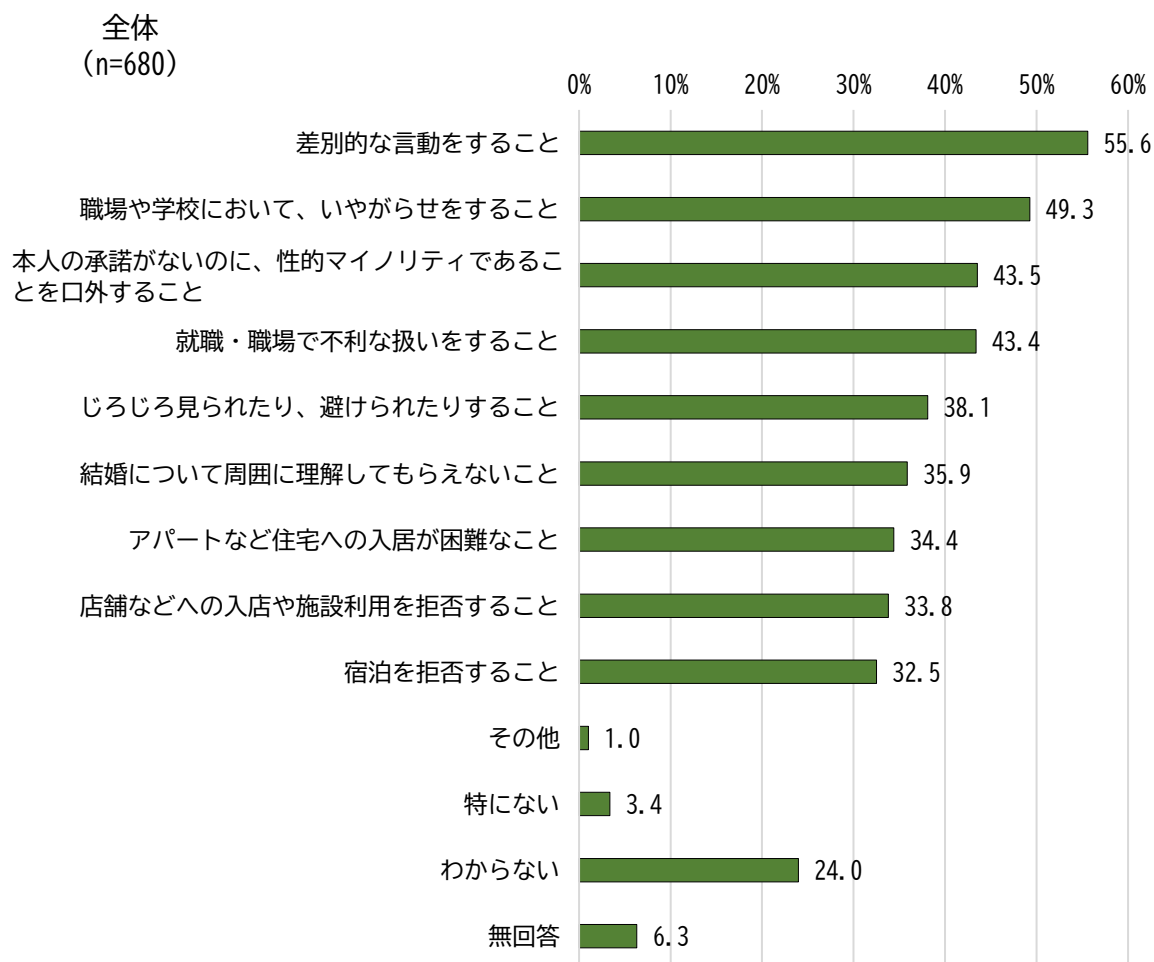
問17-2	性的マイノリティ（LGBT等）に関する知識の提供者	◆問17-1で、1あるいは2と答えた方は、あなたが、性的マイノリティ（LGBT等）について、何で知りましたか？ （いくつでも選べる）
-------	---------------------------	---

回答者
(n=486)



性的マイノリティ（LGBT等）に関する知識の提供者は、「テレビ・ラジオ・新聞・インターネットなどの報道や番組で知った」が88.7%となっており、8割を超えている。

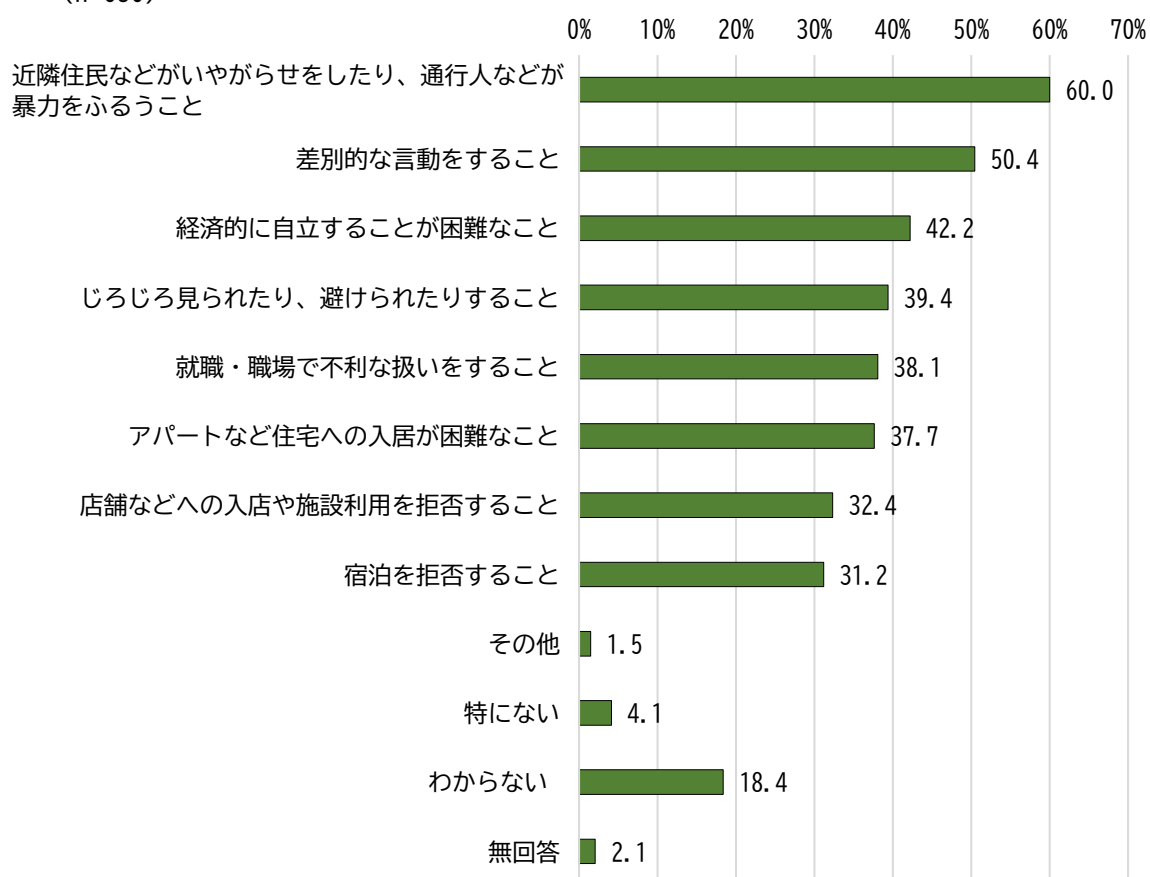
問17-3	性的マイノリティ（LGBT等）に関する人権	◆性的マイノリティ（LGBT等）に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
-------	-----------------------	---



性的マイノリティ（LGBT等）に関する人権上の問題は、「差別的な言動をすること」が55.6%で最も多く、次いで「職場・学校において、いやがらせをすること」が49.3%、「本人の承諾がないのに、性的マイノリティであることを口外すること」が43.5%、「就職・職場で不利な扱いをすること」が43.4%となっており、いずれも4割を超えている。

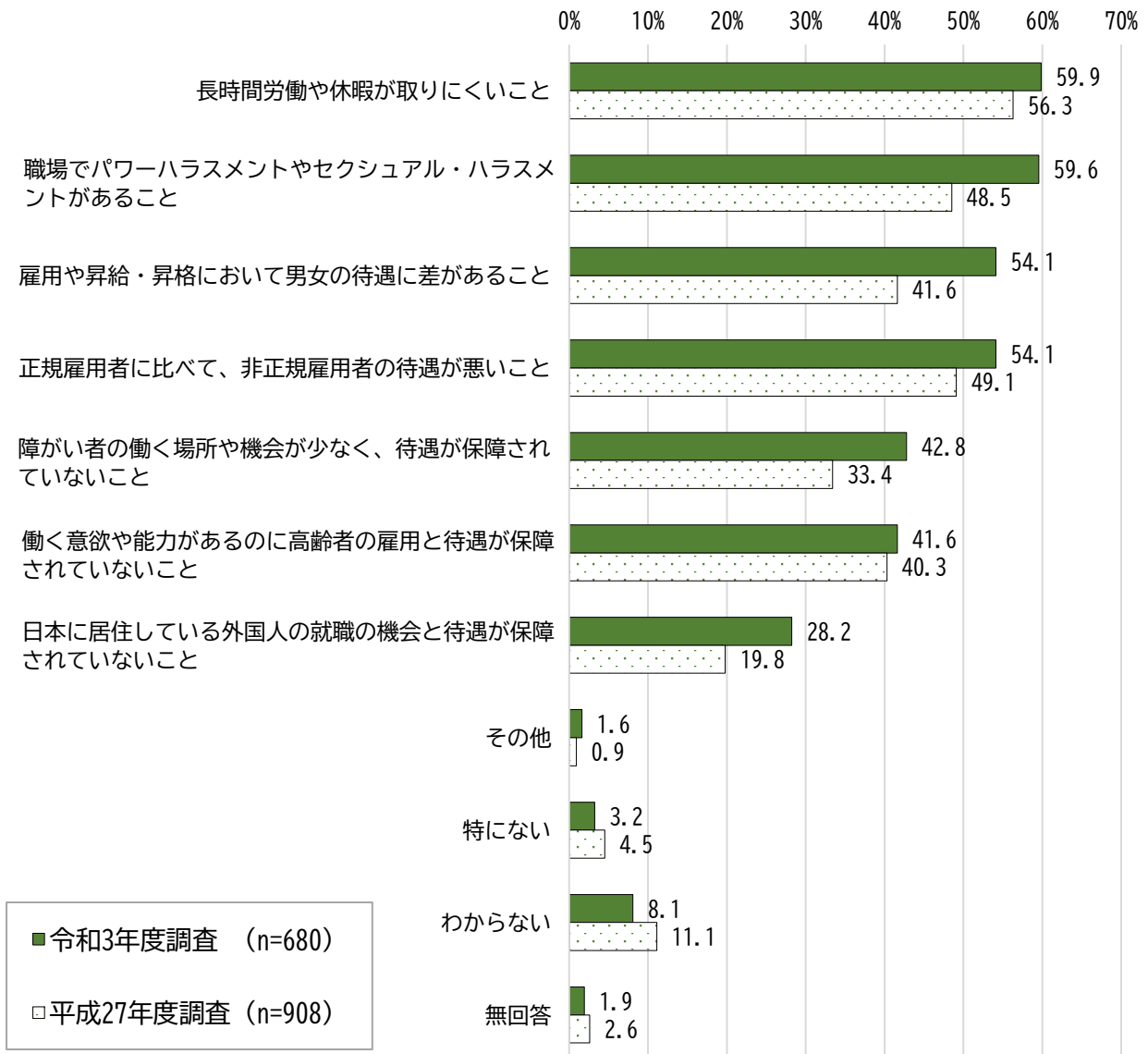
問18	ホームレスの人権	◆ホームレスに関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
-----	----------	---

全体
(n=680)



ホームレスに関する人権上の問題は、「近隣住民などがいやがらせをしたり、通行人などが暴力をふるうこと」が 60.0%で最も多く、次いで「差別的な言動をすること」が 50.4%、「経済的に自立することが困難なこと」が 42.2%、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」が 39.4%、「就職・職場で不利な扱いをすること」が 38.1%となっている。

問19	働く人の人権	◆働く人の人権について、特に問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
-----	--------	--

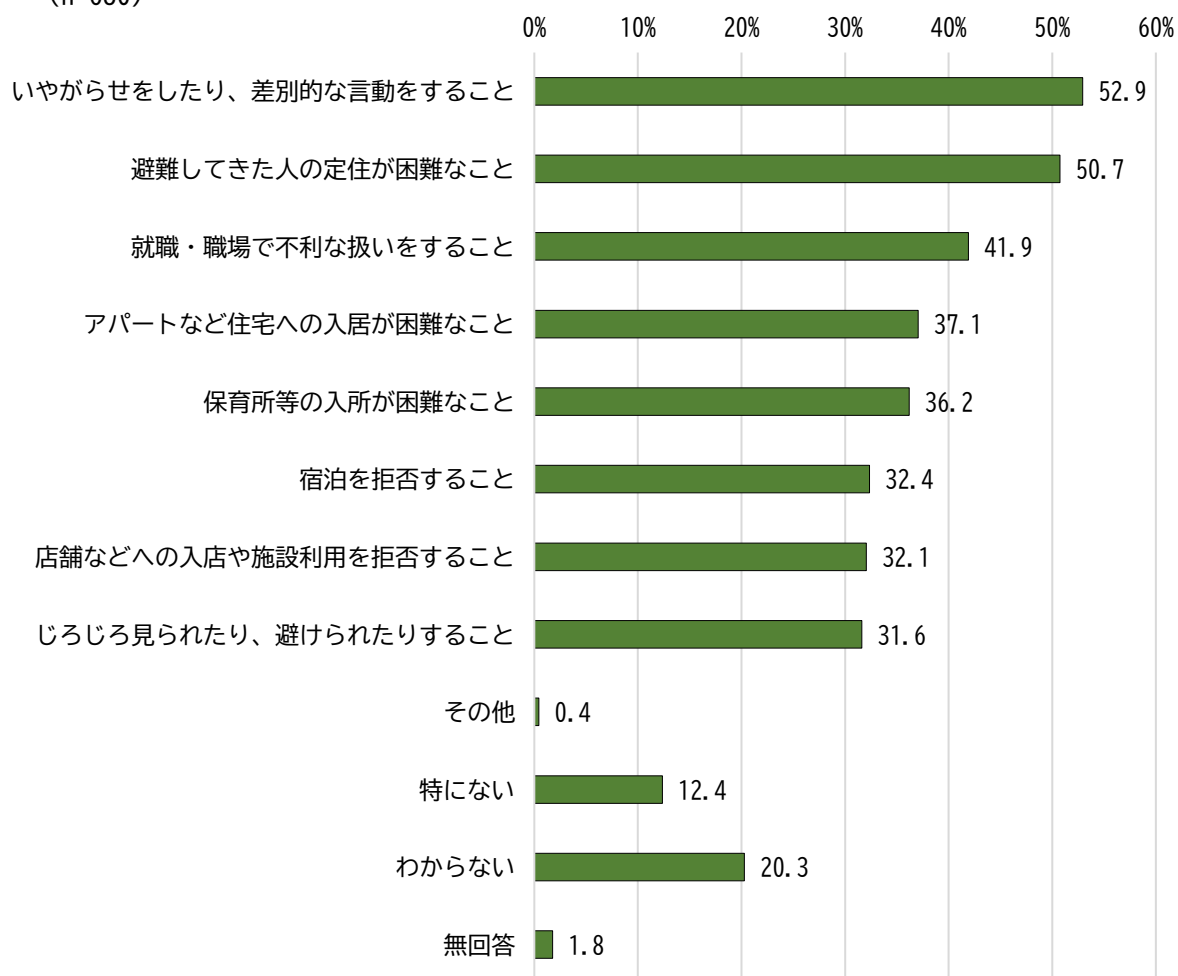


働く人に関する人権上の問題は、「長時間労働や休暇が取りにくいこと」が59.9%で最も多く、次いで「職場でパワーハラスメントやセクシュアル・ハラスメントがあること」が59.6%、「雇用や昇給・昇格において男女の待遇の差があること」と、「正規雇用者に比べて、非正規雇用者の待遇が悪いこと」がともに54.1%、「障がい者の働く場所や機会が少なく、待遇が保障されていないこと」が42.8%となっている。

平成27年度調査と比較すると、「雇用や昇給・昇格において男女の待遇に差があること」が12.5ポイント高くなっている。

問20	東日本大震災に起因する偏見や差別	◆東日本大震災に起因することで、人権上問題があると思うのはどれですか？（いくつでも選べる）
-----	------------------	---

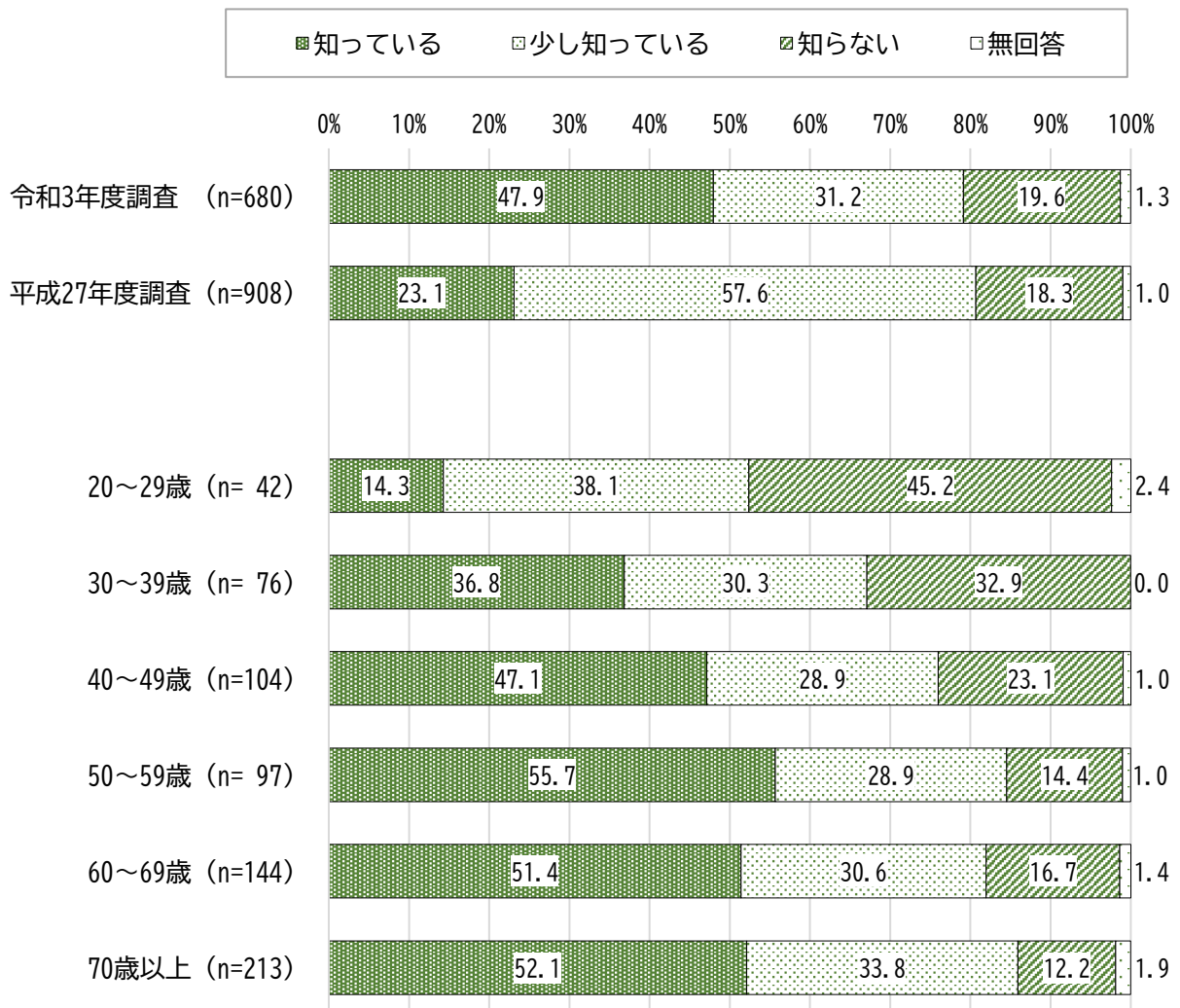
全体
(n=680)



東日本大震災に起因する偏見や差別は、「いやがらせをしたり、差別的な言動をすること」が52.9%で最も多く、次いで「避難してきた人の定住が困難なこと」が50.7%、「就職・職場で不利な扱いをすること」が41.9%、「アパートなど住宅への入居が困難なこと」が37.1%、「保育所等の入所が困難なこと」が36.2%となっている。

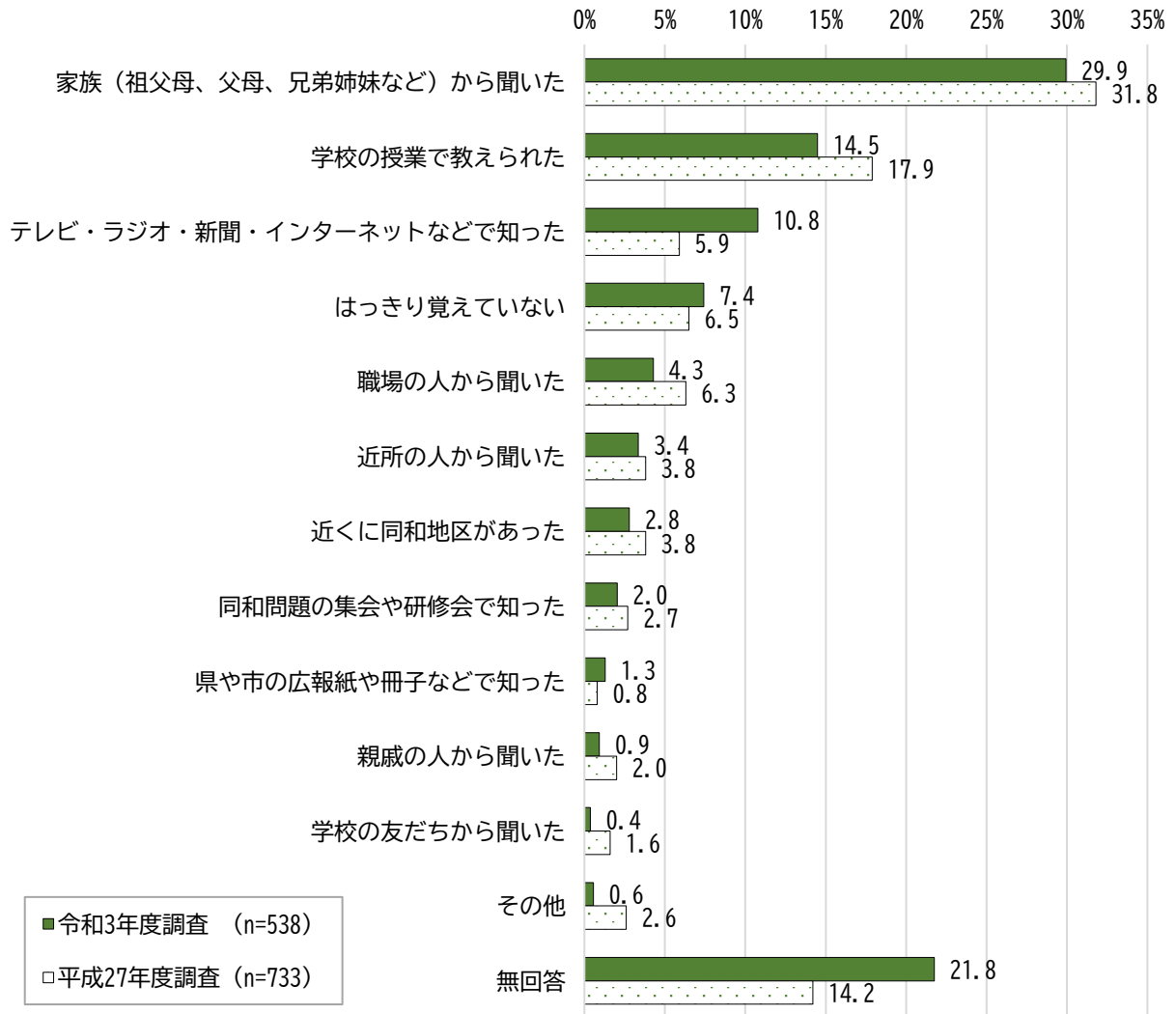
3 同和問題（部落差別）について

問21	「地区」の認知	◆あなたは、日本社会に「同和地区」「未解放部落」「被差別部落」などと呼ばれ、差別を受けている地区があること、あるいは「同和問題」「部落問題」「部落差別」と言われることがあるのを知っていますか？（1つだけ）
-----	---------	--



同和地区や同和問題などについて、「知っている」(47.9%)と「少し知っている」(31.2%)を合わせると79.1%で、約8割となっている。一方、「知らない」は19.6%で2割弱となっている。平成27年度調査と比較すると、「知っている」は24.8ポイント高く、2倍以上となっている。年代別では、「知っている」は50～59歳、60～69歳、70歳以上では5割を超えている。

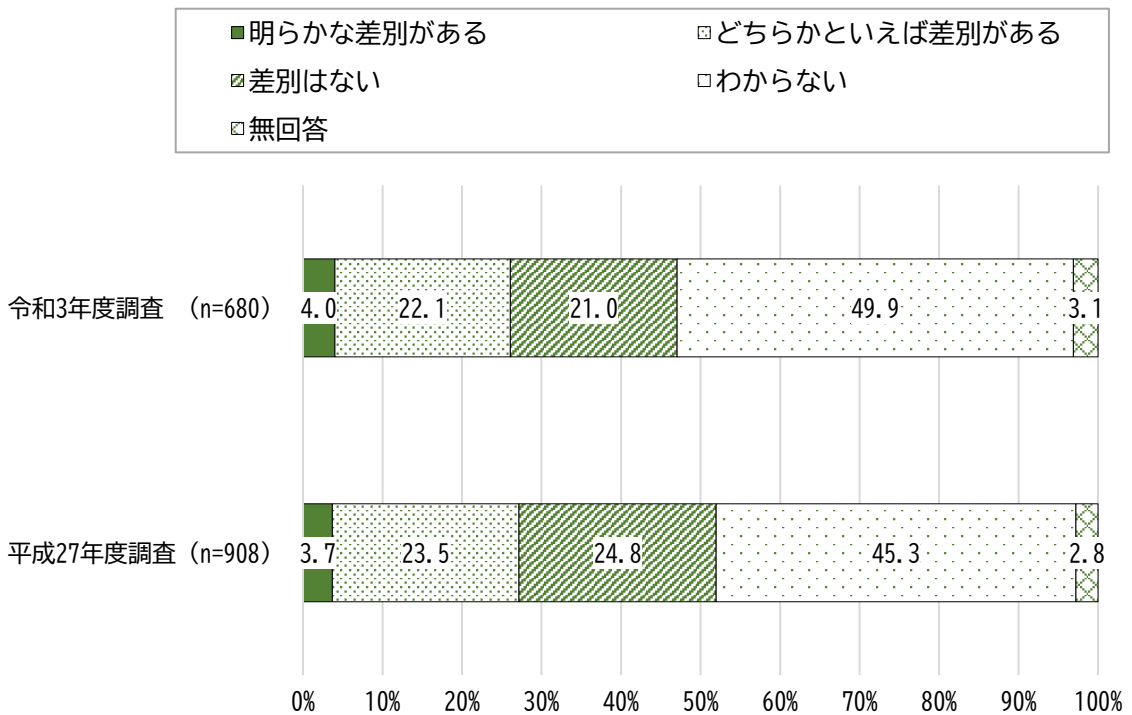
問22	知識の提供者	◆問21で、1あるいは2と答えた方は、あなたが、同和地区や同和问题（部落差別）について、何で知りましたか？（1つだけ）
-----	--------	---



同和地区や同和问题を知ったきっかけは、「家族（祖父母、父母、兄弟姉妹など）から聞いた」が29.9%で最も多く、次いで「学校の授業で教えられた」が14.5%、「テレビ・ラジオ・新聞・インターネットなどで知った」が10.8%となっている。

平成27年度調査と比較すると、「テレビ・ラジオ・新聞・インターネットなどで知った」が4.9ポイント高くなっている。

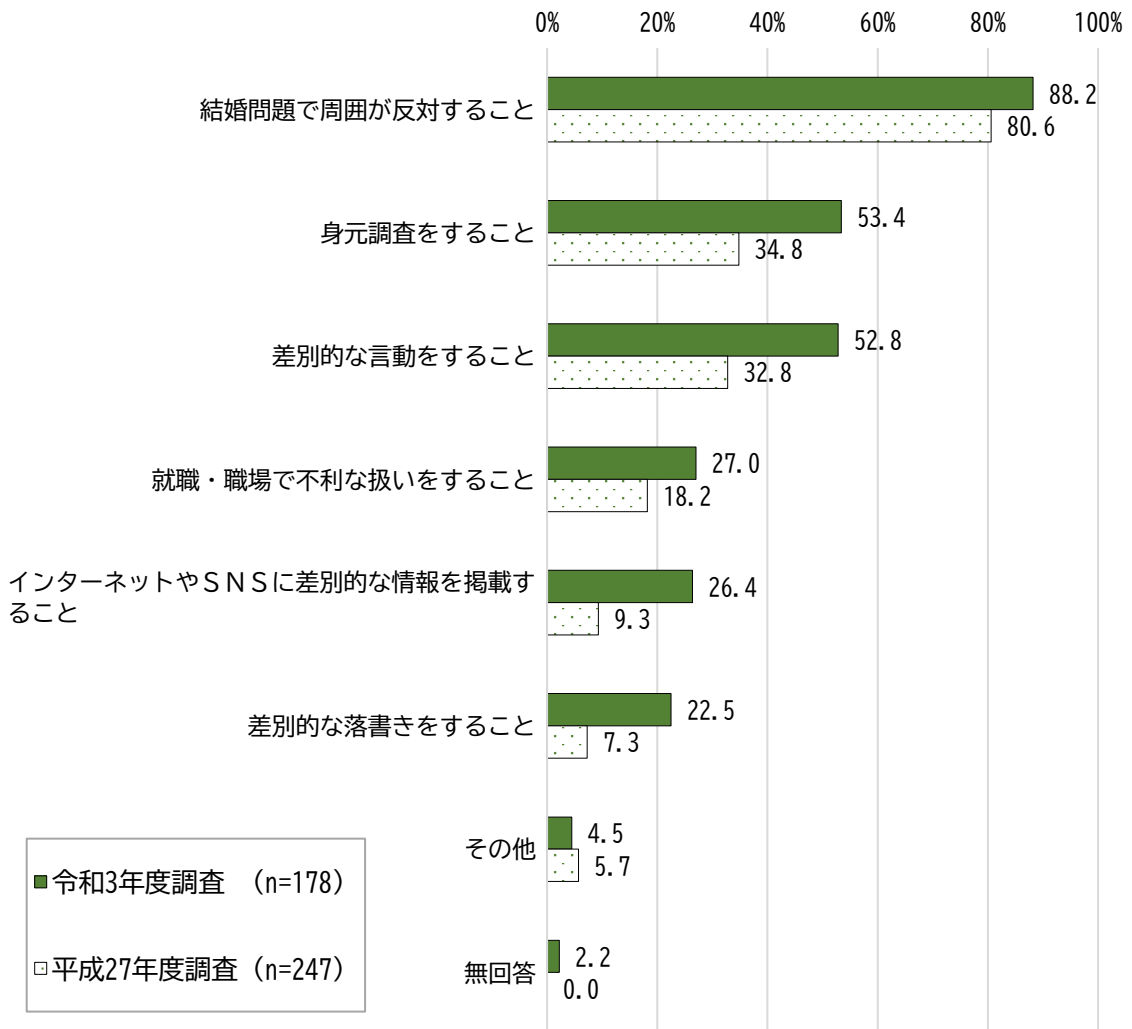
問23-1	差別の認知等	◆現在、部落差別があると思いますか？（1つだけ）
-------	--------	--------------------------



現在の部落差別の有無については、「わからない」が49.9%で5割近くを占め、「明らかな差別がある」(4.0%)と「どちらかといえば差別がある」(22.1%)を合わせると26.1%、「差別はない」は21.0%となっている。

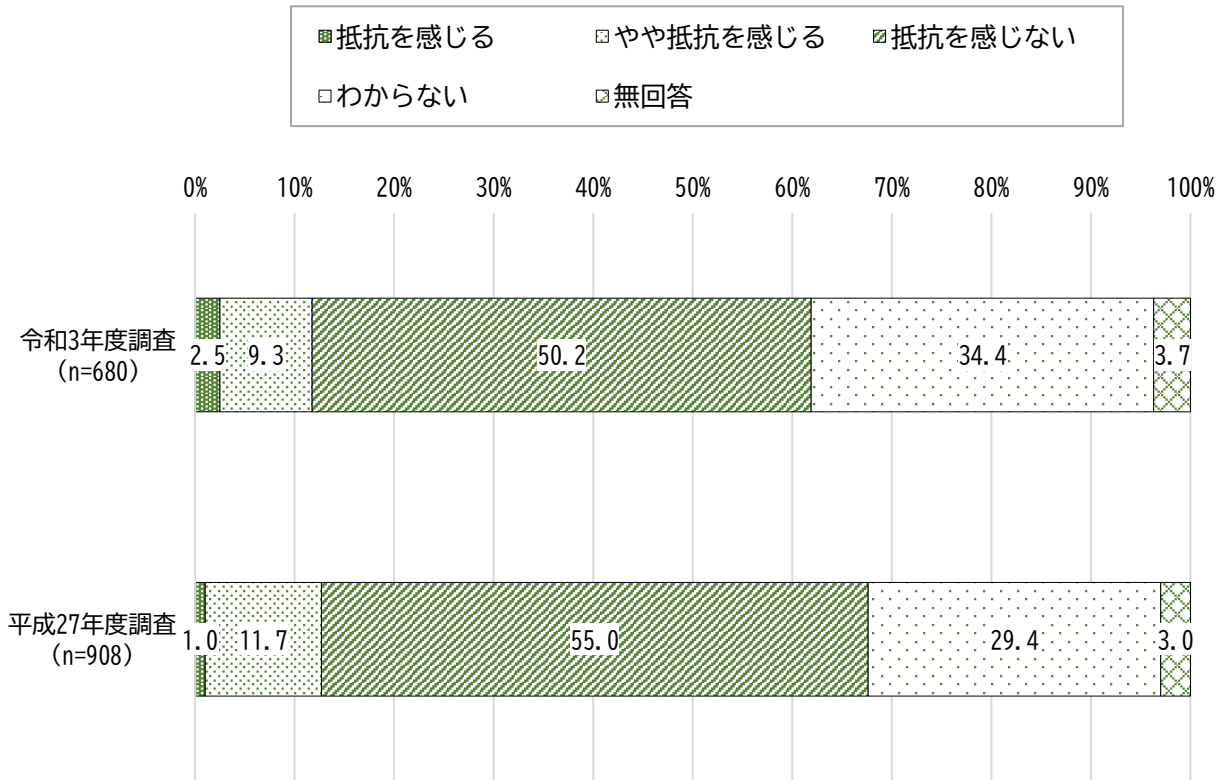
平成27年度調査と比較すると、「わからない」が4.6ポイント高くなっている。

問23-2	差別の内容	◆問23-1で、1あるいは2と答えた方は、どのような差別が起きていると思いますか？（いくつでも選べる）
-------	-------	---



部落差別の内容は、「結婚問題で周囲が反対すること」が88.2%で最も多く、次いで「身元調査をすること」が53.4%、「差別的な言動をすること」が52.8%となっている。

問24	地区外住民の地区住民 に対する抵抗感	◆あなたは、同和地区の人と親しくつきあうことに抵抗を感じますか？（1つだけ）
-----	-----------------------	--

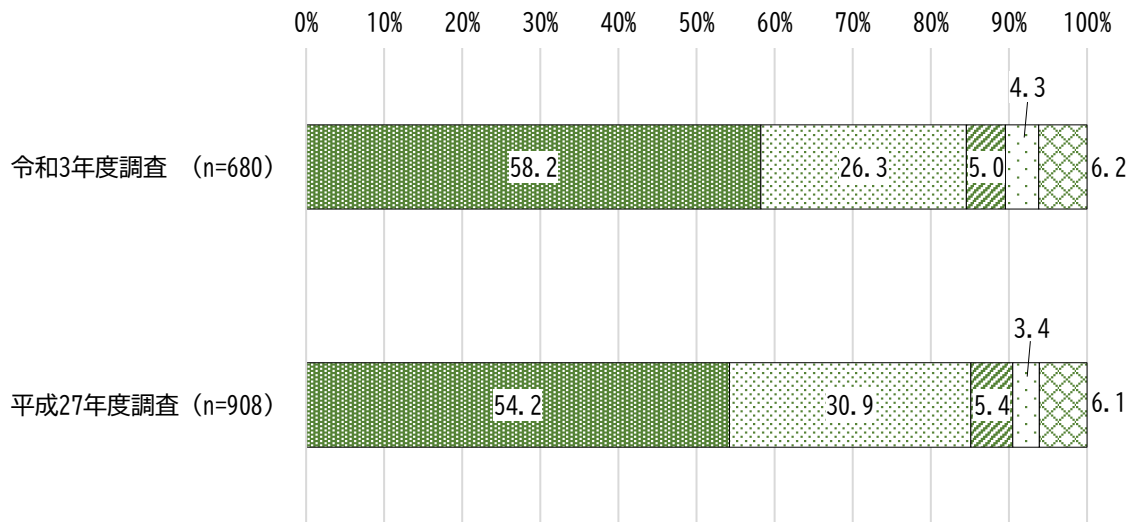


同和地区の人とつきあうことへの抵抗感は、「抵抗を感じない」が50.2%で5割を超えている。「抵抗を感じる」(2.5%)と「やや抵抗を感じる」(9.3%)を合わせると11.8%となっている。

平成27年度調査と比較すると、「わからない」が5.0ポイント高くなっており、「抵抗を感じない」が4.8ポイント低くなっている。

問25-(1)	結婚に対する態度 [親の立場で]	◆もしもあなたのお子さんが結婚しようとする相手が同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどのようにしますか？（1つだけ）
---------	---------------------	---

- 子どもの意思を尊重する。親が口出しすべきことではない
- 親としては反対するが、子どもの意思が強ければ仕方がない
- 家族の者や親戚の反対があれば、結婚させない
- 絶対に結婚させない
- 無回答

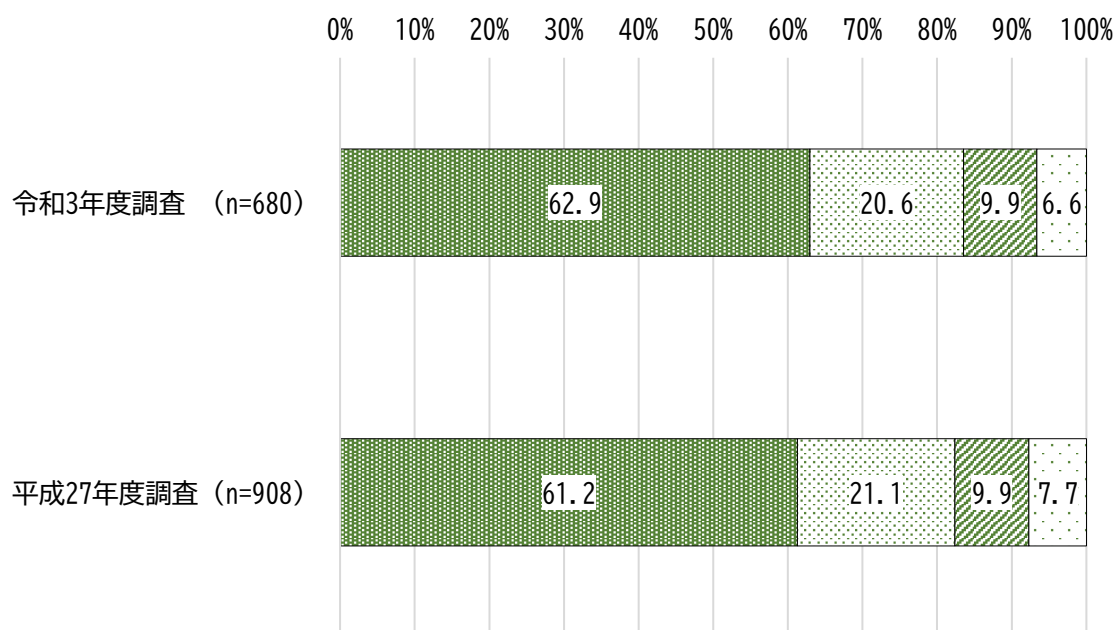
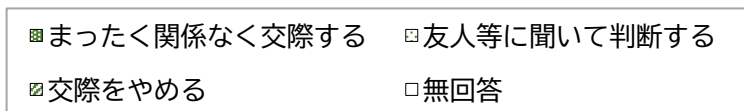


もしも自分の子どもが同和地区の人と結婚しようとした場合は、「子どもの意思を尊重する。親が口出しすべきことではない」が58.2%で5割を超え、「親としては反対するが、子どもの意思が強ければ仕方がない」が26.3%となっている。

一方、「家族の者や親戚の反対があれば、結婚させない」(5.0%)と「絶対に結婚させない」(4.3%)を合わせると「結婚させない」が9.3%となっている。

平成27年度調査と比較すると、「親としては反対するが、子どもの意思が強ければ仕方がない」が4.6ポイント低くなり、「子どもの意思を尊重する。親が口出しすべきことではない」が4.0ポイント高くなっている。

問25-(2)-1	結婚に対する態度 [自分の立場で]	◆もしもあなたが交際している人が同和地区の人だったら、あなたはどうしますか？ (1つだけ)
-----------	----------------------	--

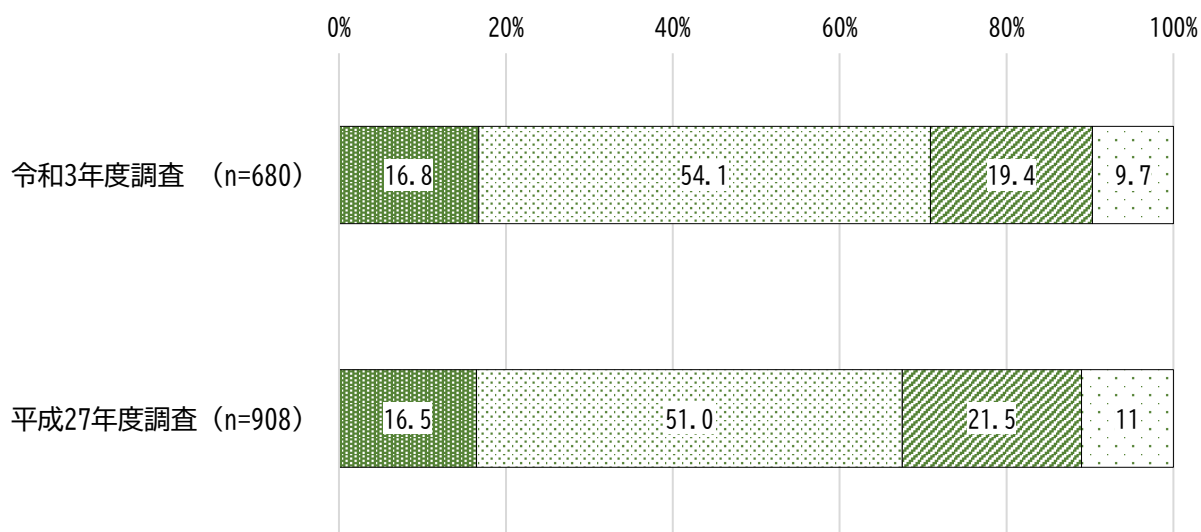


自分が交際している人が同和地区の人であった場合は、「まったく関係なく交際する」が62.9%で約6割となっている。一方で、「友人等に聞いて判断する」が20.6%、「交際をやめる」が9.9%となっている。

平成27年度調査と比較すると、大きな差はみられなかった。

問25-(2)-2	結婚に対する態度 [自分の立場で]	◆仮に、あなたが同和地区の人と恋愛し、結婚しようとしたとき、親や親戚から強い反対を受けたら、あなたはどうしますか？（1つだけ）
-----------	----------------------	---

- 反対されたまま、自分の意思を貫いて結婚する
- 親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する
- 家族の者や親戚の反対があれば、結婚しない
- 無回答



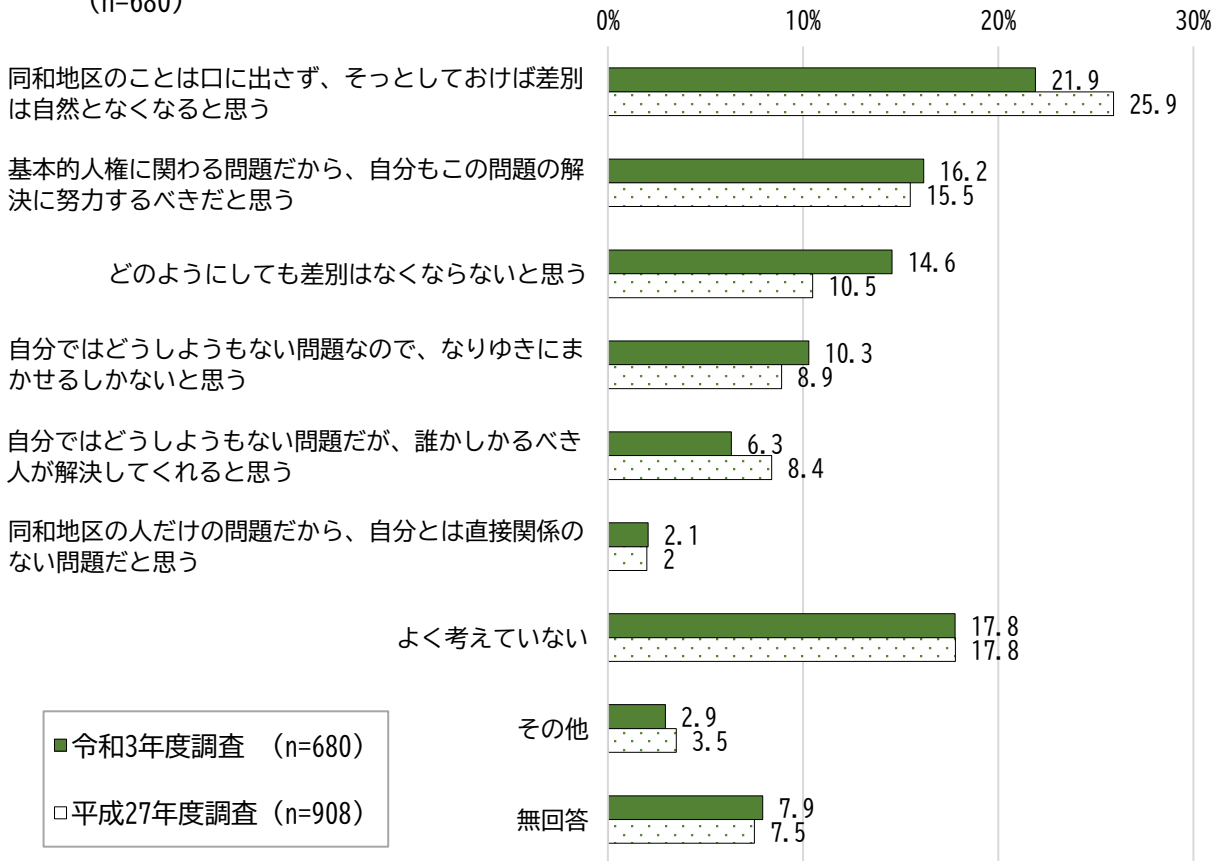
仮に自分が同和地区の人と結婚しようとしたときに家族や親戚から強い反対を受けた場合は、「親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する」が54.1%で約5割となっている。「反対されたまま、自分の意思を貫いて結婚する」(16.8%)と合わせると「自分の意思を貫いて結婚する」が70.9%となっている。

一方で、「家族の者や親戚の反対があれば、結婚しない」が19.4%で約2割となっている。

平成27年度調査と比較すると、「親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する」が3.1ポイント高くなっている。

問26	同和問題の解決に対する態度	◆同和問題の解決について、あなたはどのように考えますか？ (1つだけ)
-----	---------------	--

全体
(n=680)

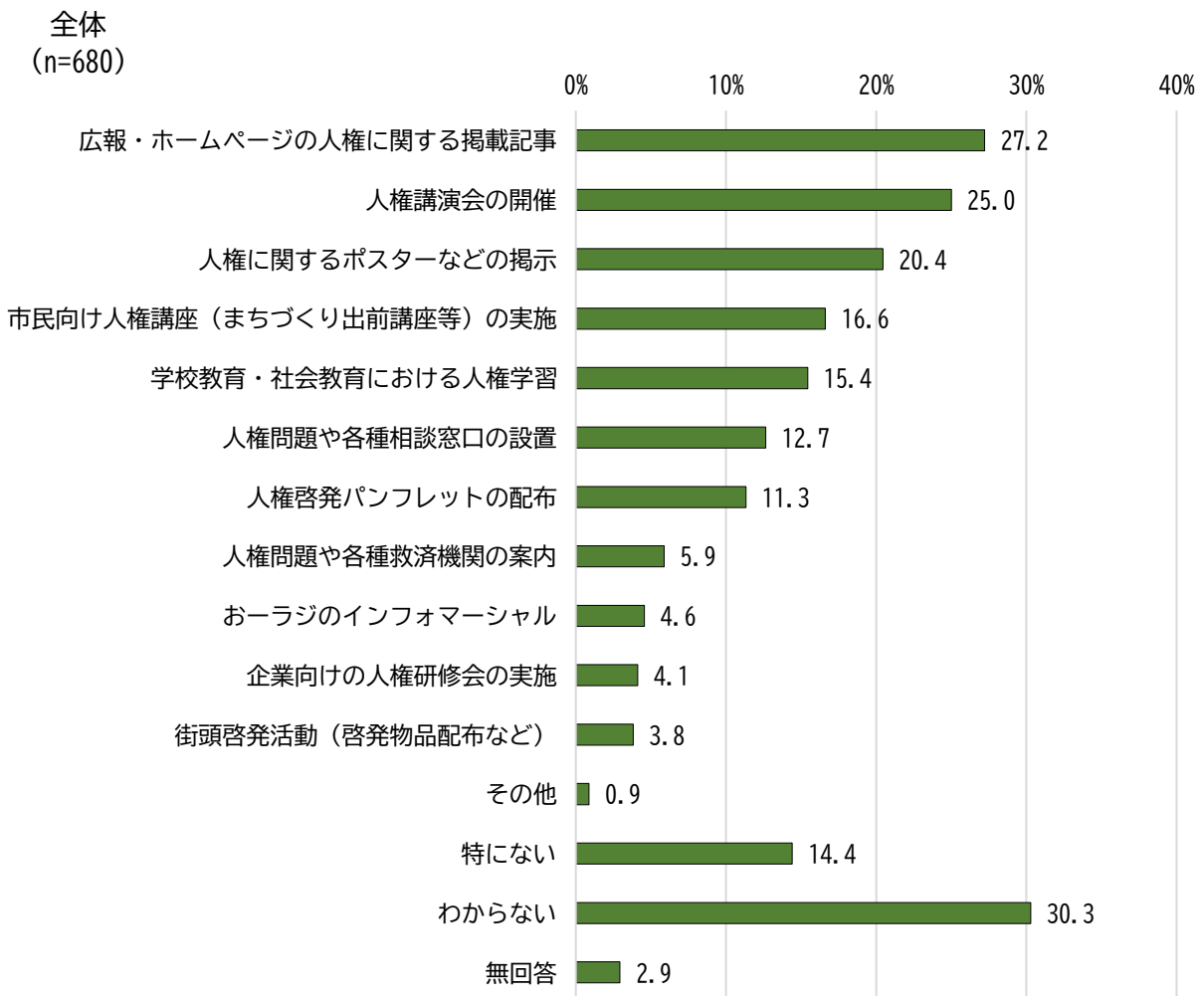


同和問題の解決についての考えは、「同和地区のことは口に出さず、そっとしておけば差別は自然となくなると思う」が21.9%で最も多く、次いで「基本的人権にかかわる問題だから、自分もこの問題の解決に努力するべきだと思う」が16.2%、「どのようにしても差別はなくならないと思う」が14.6%となっている。「よく考えていない」は17.8%となっている。

平成27年度調査と比較すると、「同和地区のことは口に出さず、そっとしておけば差別は自然となくなると思う」が4.0ポイント低くなっており、「どのようにしても差別はなくならないと思う」が4.1ポイント高くなっている。

4 人権尊重社会の実現のための取組について

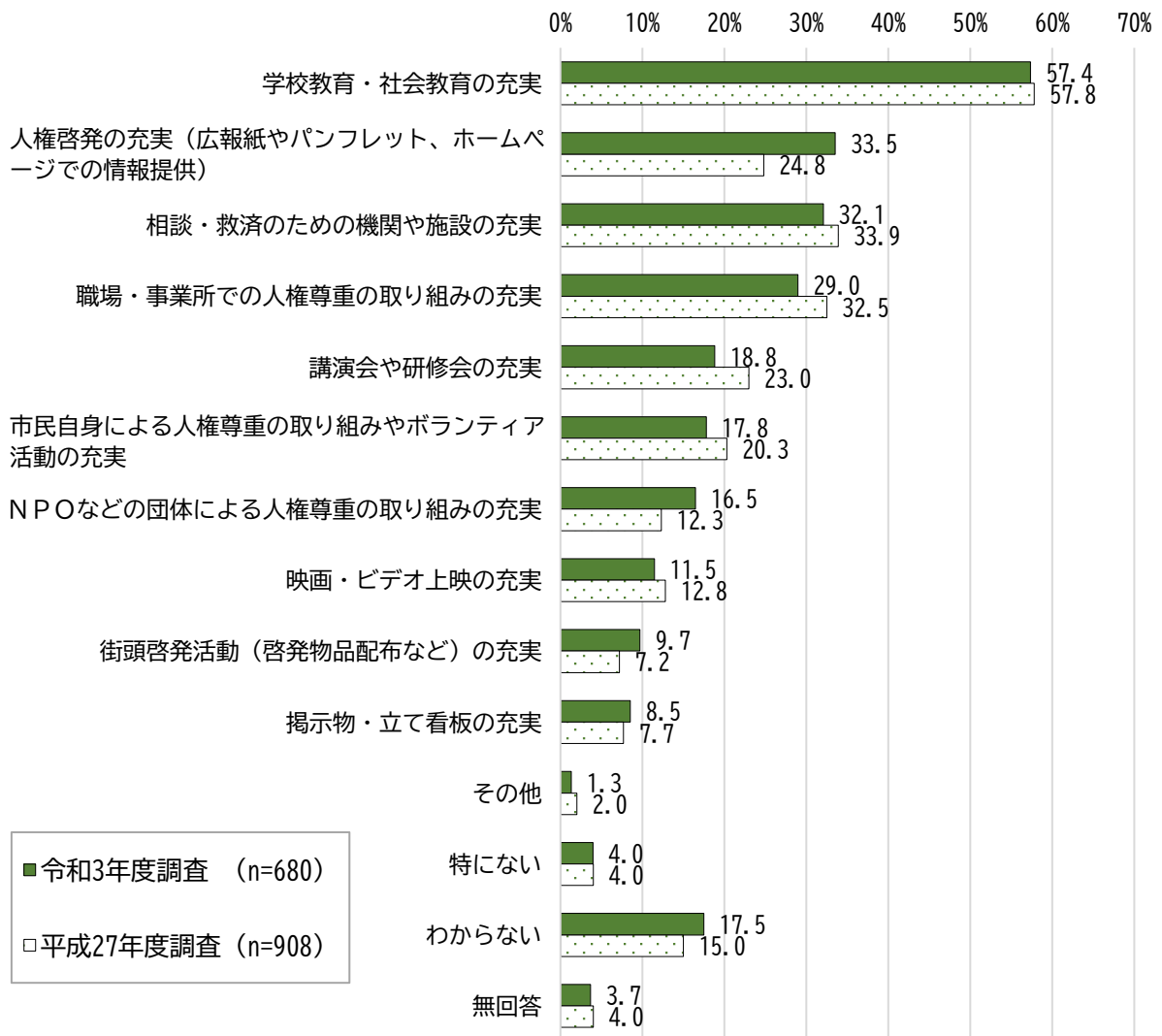
問27	人権施策の周知度	◆あなたが、小山市で実施している人権に対する取組のうち、知っているものはどれですか？ (いくつでも選べる)
-----	----------	--



小山市の人権に対する取組で知っているものは、「広報・ホームページの人権に関する掲載記事」が27.2%で最も多く、次いで「人権講演会の開催」が25.0%、「人権に関するポスターなどの掲示」が20.4%、「市民向け人権講座（まちづくり出前講座等）の実施」が16.6%となっている。

また、「わからない」は30.3%となっている。

問28	人権が尊重された社会を実現するための取組	◆ “人権が尊重された社会”をつくるためには、今後、どのようなことを行う必要があると思いますか？ (いくつでも選べる)
-----	----------------------	--



人権尊重社会の実現のために必要だと思う取組は、「学校教育・社会教育の充実」が57.4%で最も多く、次いで「人権啓発の充実（広報紙やパンフレット、ホームページでの情報提供）」が33.5%、「相談・救済のための機関や施設の充実」が32.1%となっており、いずれも3割を超えている。

5 自由意見まとめ

<p>●会社でセクハラ被害にあい、市や県に相談した時の対応がマニュアル通りの対応でした。また、弁護士に相談したら社内に広まり、異動を命じられました。被害にあったほうが悪いという雰囲気定着していて、非常に冷たい世の中だと思います。市も県も、もっと心を持って仕事してほしいです。</p>
<p>●「男性の人権」についての質問はなぜないのですか。男性に人権はないのですか。</p>
<p>●北朝鮮による拉致被害者が人権侵害の最たるものだと思います。忘れてはならないことなので義務教育できちんと教えるべきです。</p>
<p>●専門の施設や機関を充実し、親身になって個別事象の相談にあたってほしいです。</p>
<p>●今、社会全体で若者のモラルの低下が問題になっています。幼少期からの親や学校教育のさらなる指導体制を確立して行く事が重要です。</p>
<p>●大人と教師の人権意識の再教育が大切だと思います。小学校生活の集団行動のあり方を再考する事から始めないとすべてに影響してしまうので、すぐにでもテコ入れすべきです。</p>
<p>●差別はダメというのは誰でも分かってはいると思いますが、実際に問題なのはその言動が人権侵害だとは気付かず、知らないうちに相手を傷つけていることだと思います。具体的な事例を出して、相手を傷つける可能性があるかと教えていく必要があると思います。</p>
<p>●人にはそれぞれ個性があり育ちも違います。まずは大人が人は平等に幸福に生きて行く権利があり、違いを認め合っていかなければ、そこから差別が生まれるので、人権意識を学び直す必要があると思います。</p>
<p>●一人ひとりの意識の問題だと思います。人の気持ちや立場になり、少しでも思いやりを持っていればみんなに優しい暮らしが実現できると思います。問題がなくなっても、話を聞いてくれる場の充実とその周知が必要です。</p>
<p>●家庭内での高齢者や女性への無視・暴言・暴力、診察室での医師の暴言などが見えにくく、声に出させない現状があります。「人権が尊重される活動」がいろいろな面で苦しみ追い詰められて行く人達の一筋の光となることを切望します。</p>
<p>●人権上問題がある状況のときに、見過ごさずに指摘ができることと、被害者へのフォローが大切だと思います。</p>
<p>●人権差別は多類あると思います。普段の生活の中でも、職業や財産の有無など差別があります。もっと根本的な人としての尊重が大切な世の中だと思います。</p>
<p>●日本の社会は資本主義のため、格差や差別が生まれるのは当然だと思います。心身をいかに充実させ、格差や偏見をなくすためには、教育が一番大事だと思います。</p>

「人権に関する市民意識調査 回答用紙」にご記入ください

小山市 人権に関する市民意識調査

調査の趣旨とご協力のお願い

皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
さて、小山市では平成16(2004)年4月に「小山人権尊重の社会づくり条例」を施行し、すべての人の人権が尊重される社会の実現をめざして、さまざまな施策に取り組んでいます。
このたび、令和3(2021)年度に予定している「第4次小山人権施策推進基本計画」策定の基礎資料とするために、「人権に関する市民意識調査」を実施し、市民の皆様のお考えやご意見をお伺いすることにいたしました。
この調査の実施にあたり、市内にお住まいの20歳以上の方の中から、2,000人を無作為に選ばせていただいたところ、あなた様にご意見をお伺いすることになりました。
ご回答いただいた調査内容は、市の計画策定にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個人情報や回答内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。
お忙しいこととは存じますが、どうか調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和3(2021)年 4月 小山市長 浅野 正富

ご記入にあたって

- この調査票は無記名式です。
 - ご本人が記入できないときは、ご家族が代筆していただいても結構です。
 - 別紙の回答用紙にご記入ください。
- なお、回答にあたっては、該当する番号を選んでください。また、回答が「その他」にあてはまる場合は、具体的な内容をご記入ください。回答は、1つだけ選ぶ場合と、いくつか選べる場合がありますので、説明をよくお読みになって選んでください。



ご記入がおわりましたら

- ご記入後は、「回答用紙」のみ同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、**令和3年5月17日(月)まで**に郵便ポストにご投函ください。

【この調査に関するお問い合わせ先】

小山市 総務部 人権・男女共同参画課 人権推進係

電話:0285-22-9292(直通) メール:d-jinken@city.oyama.tochigi.jp

◆はじめに、あなたご自身のことについてお伺いします

5年前(平成 27 年)に実施した調査との比較をしたいので、可能な範囲で番号を選んでください。

F1 あなたの性別は？

1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
-------	-------	----------

F2 あなたの年齢は？(令和3年4月1日現在) (1つだけ)

1. 20～29 歳	2. 30～39 歳	3. 40～49 歳
4. 50～59 歳	5. 60～69 歳	6. 70 歳以上

F3 あなたが生まれた地域は？ (1つだけ)

1. 小山市内	2. 栃木県内 (市・町)
3. 栃木県外 ()	4. 国外 ()

F4 あなたが現在住んでいる地区は？ (太枠内の番号を1つ選んでください)

1. 小山地区	若木町・花垣町・本郷町・城山町・中央町・宮本町・八幡町・天神町・神明町・駅東通り・稲葉郷・小山・神鳥谷・外城・駅南町・三峯・神山・東城南・西城南・城北
2. 大谷地区	城東・土塔・犬塚・中久喜・塚崎・横倉新田・横倉・向原新田・雨ヶ谷新田・雨ヶ谷・田間・武井・東野田・南和泉・雨ヶ谷町
3. 間々田地区	間々田・千駄塚・粟宮・西黒田・東黒田・南飯田・平和・乙女・南乙女・暁・東間々田・美しが丘
4. 生井地区	網戸・榎木・生良・上生井・下生井・白鳥
5. 寒川地区	鏡・押切・中里・寒川・迫間田
6. 豊田地区	大本・小宅・黒本・島田・渋井・荒川・立木・卒島・今里・上初田・松沼・小葉
7. 中地区	南小林・上泉・下泉・井岡・小袋・下河原田・生駒・大川島・下初田
8. 穂積地区	下国府塚・上国府塚・上石塚・下石塚・大行寺・萩島・石ノ上・塩沢・間中
9. 桑地区	喜沢・三拝川岸・東島田・飯塚・南半田・羽川・荒井・出井・鉢形・北飯田・東山田・萱橋・向野・扶桑
10. 絹地区	田川・延島新田・延島・高椅・福良・中島・梁・中河原

F5 あなたの職業は？ (1つだけ)

1. 自営業 (農業を含む)	2. 勤め (フルタイム・正職員)
3. 勤め (パート・アルバイト)	4. 学生
5. 無職	6. その他

F6 あなたは小山市に何年住んでいますか？ (1つだけ)

1. 5年未満	2. 5～9年	3. 10～19年
4. 20～29年	5. 30年以上	

◆ 人権についての考えをお伺いします

日本国憲法で、基本的人権の尊重は三大原則の一つであり、自由権や社会権、法の下での平等などの基本的人権を国民の権利として保障しています。自由権には精神の自由、経済の自由、人身の自由などがあり、社会権には生存権や教育を受ける権利、勤労の権利などがあります。

問1 [基本的人権の尊重]

あなたは「現在の日本は、基本的人権が尊重されている社会である」と思いますか？

(1 つだけ)

- | | | |
|---------|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. いちがいに言えない | 3. そう思わない |
|---------|--------------|-----------|

問2 [人権侵害の状況]

あなたは、現在の小山市において、次のア～チに対する人権侵害や差別などがあると思いますか？ 下のア～チについて1～5の中からそれぞれ選んでください。

(1 つずつ選ぶ)

	たくさんある	ある	すこしある	ない	わからない
ア. 女性	5	4	3	2	1
イ. 子ども	5	4	3	2	1
ウ. 高齢者	5	4	3	2	1
エ. 障がい者	5	4	3	2	1
オ. 同和問題（部落差別）	5	4	3	2	1
カ. アイヌの人々	5	4	3	2	1
キ. 外国人	5	4	3	2	1
ク. HIV感染者・ハンセン病患者及び元患者	5	4	3	2	1
ケ. 新型コロナウイルス感染症に関する偏見や差別	5	4	3	2	1
コ. 刑を終えて出所した人	5	4	3	2	1
サ. 犯罪被害者とその家族	5	4	3	2	1
シ. インターネットによる人権侵害	5	4	3	2	1
ス. 北朝鮮当局による拉致問題等	5	4	3	2	1
セ. 性的マイノリティ（LGBT等）に関する人権	5	4	3	2	1
ソ. ホームレス	5	4	3	2	1
タ. 働く人の人権（過酷な労働や雇用条件の格差等）	5	4	3	2	1
チ. 東日本大震災に起因する偏見や差別	5	4	3	2	1

問3-1 [自分の人権]

あなたは今までに、自分の人権を侵害されたと思ったことがありますか？

(1 つだけ)

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問3-2 【人権侵害の内容】

問3-1で「ある」と答えた方、それは、どのような場合ですか？ (いくつでも選べる)

- | |
|---------------------------------|
| 1. あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口 |
| 2. 名誉・信用のき損、侮辱 |
| 3. 公的機関による不当な扱い |
| 4. 人種・信条・性別・社会的身分などを理由にした差別 |
| 5. 地域などでの仲間はすれ |
| 6. プライバシーの侵害 |
| 7. ハラスメント（セクシャル・パワー・マタニティ・モラル他） |
| 8. その他（) |
| 9. なんとなく |
| 10. 答えたくない |

問4 【人権侵害への対応】

もし、あなたが自分の人権を侵害されたら、どうしますか？ (いくつでも選べる)

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 黙って我慢する | 6. 法務局や人権擁護委員に相談する |
| 2. 相手に抗議する | 7. 市役所に相談する |
| 3. 身近な人に相談する | 8. 警察に相談する |
| 4. 有力者に相談する | 9. その他（) |
| 5. 弁護士に相談する | 10. わからない |

問5 【他人の人権】

あなたは、今までに他人の人権を侵害したことがあると思いますか (1つだけ)

- | |
|--------------------------|
| 1. ないと思う |
| 2. 自分では気づかなかったが、あるかもしれない |
| 3. あると思う |

問6 【日ごろの人権意識】

あなたは日ごろ、他人の立場を尊重するなど、人権を意識しながら生活していますか？ (1つだけ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. いつも意識している | 3. あまり意識していない |
| 2. ときどき意識している | 4. まったく意識していない |

問7 【人権啓発活動への関心】

あなたは、市などが行っている、人権に関する各種啓発行事に参加したり、人権問題の啓発資料や広報の人権に関する記事などを読んだりすることがありますか？ (1つだけ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

◆ さまざまな人権問題についてお伺いします

問8 [女性の人権]

女性に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？ (いくつでも選べる)

1. 職場における差別待遇（採用・昇格・賃金・仕事の内容など）
2. 職場におけるセクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）
3. 職場におけるマタニティ・ハラスメント（妊娠・出産に関わるいやがらせ）
4. 男女の役割分担意識を押しつけること（「男は仕事、女は家庭」など）
5. 売春・買春（いわゆる援助交際を含む）
6. 家庭内や恋愛関係における男性から女性への暴力
7. アダルトビデオ・ポルノ雑誌、女性のヌード写真などを掲載した雑誌・新聞
8. 女性の働く風俗営業
9. 「婦人」など女性だけに用いられる言葉（令夫人・婦人・未亡人など）
10. 女性を内容に関係なく使用した広告（女性の水着姿、裸体や媚びたポーズ）
11. その他（)
12. 特にない
13. わからない

問9 [子どもの人権]

子どもに関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？ (いくつでも選べる)

1. 「仲間はずれ」や「無視」、暴力やいやがらせなどのいじめを行うこと
2. いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをすること
3. 授業時間などに、先生が騒いだ子どもを殴るなど体罰を加えること
4. 保護者が子どもに暴力を加えたり、子どもの面倒をみないなど、子どもを虐待すること
5. 学校や就職先の選択など、大人が子どもに考え方を強制すること
6. 児童買春・児童ポルノ
7. インターネットの書き込みなどで特定の子どもが誹謗中傷されること
8. その他（)
9. 特にない
10. わからない

問 10 【高齢者の人権】

高齢者に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？ (いくつでも選べる)

1. 経済的な保障が十分でないこと
2. 働ける能力を発揮する機会が少ないこと
3. 高齢者を狙った詐欺などの被害が多いこと
4. 家庭内での看護や介護において、いやがらせや虐待をすること
5. 病院や養護施設において、劣悪な処遇や虐待をすること
6. 高齢者を邪魔者扱いし、つまはじきにすること
7. 高齢者の意見や行動を尊重しないこと
8. その他 ()
9. 特にない
10. わからない

問 11 【障がい者の人権】

障がい者に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？ (いくつでも選べる)

1. 結婚問題で周囲が反対すること
2. 就職・職場で不利な扱いをすること
3. 差別的な言動をすること
4. 学校の受け入れ体制が十分でないこと
5. アパートなど住宅への入居が困難なこと
6. 外出時に、交通機関・道路・店舗・公園などの利用が不便なこと
7. スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと
8. 順番だといって役職を無理に押し付けること
9. じろじろ見られたり、避けられたりすること
10. その他 ()
11. 特にない
12. わからない

問 12 【外国人の人権】

日本に住んでいる外国人に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？

(いくつでも選べる)

1. 外国人の生活習慣や宗教・文化への理解や認識が十分でないこと
2. アパートなど住宅への入居が困難なこと
3. 就職や仕事の内容、待遇などで不利な条件におかれていること
4. 外国語での情報提供が少ないために、十分なサービスを受けられないこと
5. 選挙権がないなど権利が制限されていること
6. 学校の受け入れ体制が十分でないこと
7. 利用を断られる店や施設があること
8. 外国人というだけで犯罪者のように見られること
9. その他 ()
10. 特にない
11. わからない

問 13-1 [HIV感染者・ハンセン病患者及び元患者の人権]

HIV感染者・ハンセン病患者及び元患者に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？ (いくつでも選べる)

- 1. 結婚問題で周囲が反対すること
- 2. 就職・職場で不利な扱いをすること
- 3. 治療や入院を断られること
- 4. 差別的な言動をすること
- 5. 無断でエイズ検査をすること
- 6. ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むことが困難なこと
- 7. アパートなど住宅への入居が困難なこと
- 8. 宿泊を拒否すること
- 9. その他 ()
- 10. 特にない
- 11. わからない

問 13-2 [新型コロナウイルス感染症に関する偏見や差別]

新型コロナウイルス感染症に関する偏見や差別について、特に問題があると思うのはどれですか？ (いくつでも選べる)

- 1. 医療従事者や感染した人・その家族及び関係者に対する誹謗中傷をすること
- 2. 治療を終えて復帰した人への差別やいやがらせをすること
- 3. 医療従事者やその家族に対する、出勤拒否や登園拒否をすること
- 4. 感染した人の住所や勤務先の詮索、根拠のない情報を拡散すること
- 5. インターネット、SNS上で誹謗中傷をすること
- 6. 外国出身者や海外からの帰国者にいやがらせや差別的な言動をすること
- 7. その他 ()
- 8. 特にない
- 9. わからない

問 14 [刑を終えて出所した人の人権]

刑を終えて出所した人に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？ (いくつでも選べる)

- 1. 更生した人たちに対する誤った認識や偏見が存在すること
- 2. 結婚問題で周囲が反対すること
- 3. 就職・職場で不利な扱いをすること
- 4. アパートなど住宅への入居が困難なこと
- 5. その他 ()
- 6. 特にない
- 7. わからない

問 15 【犯罪被害者とその家族の人権】

犯罪被害者とその家族に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？

(いくつでも選べる)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 犯罪行為によって、精神的なショックを受けること |
| 2. 犯罪行為によって、経済的負担を受けること |
| 3. 事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること |
| 4. 警察に相談しても、期待どおりの結果が得られないこと |
| 5. 捜査や刑事裁判において、精神的負担を受けること |
| 6. 刑事裁判手続きに、被害者の声が十分反映されないこと |
| 7. プライバシーに関する報道や取材により、私生活の平穏が保てなくなること |
| 8. その他 () |
| 9. 特にない |
| 10. わからない |

問 16-1 【インターネットによる人権侵害】

インターネットによる人権侵害に関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？

(いくつでも選べる)

- | |
|--|
| 1. 他人を誹謗中傷する表現を掲載すること |
| 2. 差別を助長する表現を掲載すること |
| 3. 出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること |
| 4. 捜査の対象となっている未成年の実名や顔写真を掲載すること |
| 5. 子どもの間でインターネットを利用した「いじめ問題」が発生していること |
| 6. インターネット上にわいせつな画像や残虐な画像など、有害な情報を掲載すること |
| 7. 個人情報の不正な取扱いや横流し、流出などが発生していること |
| 8. その他 () |
| 9. 特にない |
| 10. わからない |

問 16-2 【インターネットの利用状況】

あなたは、インターネットを利用していますか？

(1 つだけ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. ほぼ毎日利用している | 3. ほとんど利用していない |
| 2. ときどき利用している | 4. まったく利用していない |

問 17-1 【性的マイノリティ(LGBT等)に関する認知】

あなたは、性的マイノリティ(LGBT等)について知っていますか？

(1 つだけ)

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 少し知っている | 3. 知らない |
|----------|------------|---------|

問 17-2 [知識の提供者]

問 17-1 で、1あるいは2と答えた方は、あなたが、性的マイノリティ(LGBT等)について、何で知りましたか？ (1つだけ)

1. テレビ・ラジオ・新聞・インターネットなどの報道や番組で知った
2. 関係する本を読んだ
3. 映画やドラマを見た
4. 研修会や講演会に参加した
5. 学校の授業で教えられた
6. 家族や知人などに聞いた
7. 県や市の広報紙や冊子などで知った
8. その他 ()

問 17-3 [性的マイノリティ(LGBT等)に関する人権]

性的マイノリティ(LGBT等)に関することで、人権上問題があると思うはどれですか？ (いくつでも選べる)

1. 職場や学校において、いやがらせをすること
2. 差別的な言動をすること
3. 就職・職場で不利な扱いをすること
4. アパートなど住宅への入居が困難なこと
5. 宿泊を拒否すること
6. 店舗などへの入店や施設利用を拒否すること
7. じろじろ見られたり、避けられたりすること
8. 結婚について周囲に理解してもらえないこと
9. 本人の承諾がないのに、性的マイノリティであることを口外すること
10. その他 ()
11. 特にない
12. わからない

問 18 [ホームレスの人権]

ホームレスに関することで、人権上問題があると思うのはどれですか？ (いくつでも選べる)

1. 近隣住民などがいやがらせをしたり、通行人などが暴力をふるうこと
2. 差別的な言動をすること
3. 就職・職場で不利な扱いをすること
4. アパートなど住宅への入居が困難なこと
5. 宿泊を拒否すること
6. 店舗などへの入店や施設利用を拒否すること
7. じろじろ見られたり、避けられたりすること
8. 経済的に自立することが困難なこと
9. その他 ()
10. 特にない
11. わからない

問 19 【働く人の人権】

働く人の人権について、特に問題があると思うのはどれですか？ (いくつでも選べる)

1. 長時間労働や休暇が取りにくいこと
2. 職場でパワーハラスメントやセクシュアル・ハラスメントがあること
3. 雇用や昇給・昇格において男女の待遇に差があること
4. 正規雇用者に比べて、非正規雇用者の待遇が悪いこと
5. 働く意欲や能力があるのに高齢者の雇用と待遇が保障されていないこと
6. 障がい者の働く場所や機会が少なく、待遇が保障されていないこと
7. 日本に居住している外国人の就職の機会と待遇が保障されていないこと
8. その他 ()
9. 特にない
10. わからない

問 20 【東日本大震災に起因する偏見や差別】

東日本大震災に起因することで、人権上問題があると思うのはどれですか？(いくつでも選べる)

1. いやがらせをしたり、差別的な言動をすること
2. 就職・職場で不利な扱いをすること
3. 避難してきた人の定住が困難なこと
4. 保育所等の入所が困難なこと
5. アパートなど住宅への入居が困難なこと
6. 宿泊を拒否すること
7. 店舗などへの入店や施設利用を拒否すること
8. じろじろ見られたり、避けられたりすること
9. その他 ()
10. 特にない
11. わからない

◆ 同和問題(部落差別)についてお伺いします

問 21 [「地区」の認知]

あなたは、日本社会に「同和地区」「未解放部落」「被差別部落」などと呼ばれ、差別を受けている地区があること、あるいは「同和問題」「部落問題」「部落差別」と言われることがあるのを知っていますか？ (1つだけ)

1. 知っている 2. 少し知っている 3. 知らない

問 22 [知識の提供者]

問 21 で、1あるいは2と答えた方は、あなたが、同和地区や同和問題(部落差別)について、何で知りましたか？ (1つだけ)

1. 家族(祖父母、父母、兄弟姉妹など)から聞いた
2. 親戚の人から聞いた
3. 近所の人から聞いた
4. 職場の人から聞いた
5. 学校の友だちから聞いた
6. 近くに同和地区があった
7. 学校の授業で教えられた
8. テレビ・ラジオ・新聞・インターネットなどで知った
9. 同和問題の集会や研修会で知った
10. 県や市の広報紙や冊子などで知った
11. はっきり覚えていない
12. その他 ()

問 23-1 [差別の認知等]

現在、部落差別があると思いますか？ (1つだけ)

1. 明らかな差別がある 3. 差別はない
2. どちらかといえば差別がある 4. わからない

問 23-2 [差別の内容]

問 23-1 で、1あるいは2と答えた方は、どのような差別が起きていると思いますか？ (いくつでも選べる)

1. 結婚問題で周囲が反対すること
2. 就職・職場で不利な扱いをすること
3. 差別的な言動をすること
4. 差別的な落書きをすること
5. 身元調査をすること
6. インターネットやSNSに差別的な情報を掲載すること
7. その他 ()

問 24 【地区外住民の地区住民に対する抵抗感】

あなたは、同和地区の人と親しくつきあうことに抵抗を感じますか？ (1 つだけ)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 抵抗を感じる | 3. 抵抗を感じない |
| 2. やや抵抗を感じる | 4. わからない |

問 25 【結婚に対する態度】

(1) 【親の立場で】

もしもあなたのお子さんが結婚しようとする相手が同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどうしますか？ (1 つだけ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 子どもの意思を尊重する。親が口出しすべきことではない |
| 2. 親としては反対するが、子どもの意思が強ければ仕方がない |
| 3. 家族の者や親戚の反対があれば、結婚させない |
| 4. 絶対に結婚させない |

(2)-1 【自分の立場で】

もしもあなたが交際している人が同和地区の人だったら、あなたはどうしますか？

(1 つだけ)

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. まったく関係なく交際する | 3. 交際をやめる |
| 2. 友人等に聞いて判断する | |

(2)-2 【自分の立場で】

仮に、あなたが同和地区の人と恋愛し、結婚しようとしたとき、親や親戚から強い反対を受けたら、あなたはどうしますか？ (1 つだけ)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 反対されたまま、自分の意思を貫いて結婚する |
| 2. 親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する |
| 3. 家族の者や親戚の反対があれば、結婚しない |

問 26 【同和問題の解決に対する態度】

同和問題の解決について、あなたはどのように考えますか？

(1 つだけ)

- | |
|---|
| 1. 同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係のない問題だと思う |
| 2. 自分ではどうしようもない問題なので、なりゆきにまかせるしかないと思う |
| 3. 自分ではどうしようもない問題だが、誰かしかるべき人が解決してくれると思う |
| 4. 基本的人権に関わる問題だから、自分もこの問題の解決に努力するべきだと思う |
| 5. 同和地区のことは口に出さず、そっとしておけば差別は自然となくなると思う |
| 6. どのようにしても差別はなくならないと思う |
| 7. よく考えていない |
| 8. その他 () |

◆ 人権尊重社会の実現のための取り組みについてお伺いします

問 27 【人権施策の周知度】

あなたが、小山市で実施している人権に対する取り組みのうち、知っているものはどれですか？
(いくつでも選べる)

1. 人権講演会の開催
2. 市民向け人権講座（まちづくり出前講座等）の実施
3. 企業向けの人権研修会の実施
4. 広報・ホームページの人権に関する掲載記事
5. おーラジのインフォマーシャル
6. 人権啓発パンフレットの配布
7. 街頭啓発活動（啓発物品配布など）
8. 人権に関するポスターなどの掲示
9. 学校教育・社会教育における人権学習
10. 人権問題や各種相談窓口の設置
11. 人権問題や各種救済機関の案内
12. その他（)
13. 特にない
14. わからない

問 28 【人権が尊重された社会を実現するための取り組み】

“人権が尊重された社会”をつくるためには、今後、どのようなことを行う必要があると思いますか？
(いくつでも選べる)

1. 人権啓発の充実（広報紙やパンフレット、ホームページでの情報提供）
2. 街頭啓発活動（啓発物品配布など）の充実
3. 講演会や研修会の充実
4. 映画・ビデオ上映の充実
5. 掲示物・立て看板の充実
6. 学校教育・社会教育の充実
7. 相談・救済のための機関や施設の充実
8. 職場・事業所での人権尊重の取り組みの充実
9. 市民自身による人権尊重の取り組みやボランティア活動の充実
10. NPOなどの団体による人権尊重の取り組みの充実
11. その他（)
12. 特にない
13. わからない

最後に、「人権問題」についてのご意見、ご感想がありましたら「回答用紙」にお書きください。

最後までご協力いただきまして、ありがとうございました。

「回答用紙」のみを、同封の返信用封筒に入れて、令和3年5月17日(月)までに
郵便ポストにご投函ください。

小山市人権に関する市民意識調査 報告書
令和3(2021)年9月

小山市総務部人権・男女共同参画課
〒323-8686 栃木県小山市中央町1丁目1番1号
TEL 0285(22)9292